

3. 外国語

英語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
31AA012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	1C504	廣瀬 幸生	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群A組1班対象 G科目
31AA022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	1B408	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 A組2班対象 G科目
31AA042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火5	共同利用棟 A103	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 B組1班対象 G科目
31AA052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火5	CA415	岩崎 宏之	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 B組2班対象 G科目
31AA062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火5	1B202	柳田 優子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 C組2班対象 G科目
31AA072	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火5	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 C組1班対象 G科目
31AB012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1C504	廣瀬 幸生	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 A組1班対象 G科目
31AB022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1B208	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 A組2班対象 G科目
31AB032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1B308	卯城 祐司	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 B組1班対象 G科目
31AB042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	共同利用棟 A103	野川 健一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 B組2班対象 G科目
31AB052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1C505	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 C組対象 G科目
31AC012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1C305	竹谷 悦子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 A 組対象 G科目
31AC022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	3A408	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 B 組対象 G科目
31AC032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	3A305	中田 元子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 C 組対象 G科目
31AE012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	1B302	馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31AE022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	2B409	吉原 ゆかり	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) A 組2班対象 G科目
31AE032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	共同利用棟 A102	大澤 舞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目
31AE042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	1C504	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目
31AE052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	CA309	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) C 組1班対象 G科目
31AE062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	CA415	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なりーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) C 組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31AF012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	1B208	佐野 隆弥	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組1班対象G科目
31AF022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	CA314	岩崎 宏之	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組2班対象G科目
31AF032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	CA312	福田 有美	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組1班対象G科目
31AF042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	1B308	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組2班対象G科目
31AF052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	共同利用棟 A102	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)C組1班対象G科目
31AF062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	CA309	藤田 玲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)C組2班対象G科目
31AG012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	1C406	加賀 信広	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工学、社工)A組1班対象G科目
31AG022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	1B308	齋藤 一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工学、社工)A組2班対象G科目
31AG032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	共同利用棟 A102	藤田 玲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工学、社工)B組1班対象G科目
31AG042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	CA415	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工学、社工)B組2班対象G科目
31AG052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	CA304	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工学、社工)B組3班対象G科目
31AG062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	CA309	大澤 舞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工学、社工)B組4班対象G科目
31AG072	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	金2	3A305	山口 恵里子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工学、社工)B組5班対象G科目
31AG092	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	金2	3A408	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工学、社工)C組1班対象G科目
31AG102	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	金2	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工学、社工)C組2班対象G科目
31AH012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 A組1班対象G科目
31AH022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	CA415	齋藤 一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 A組2班対象G科目
31AH032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	1C504	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 B組1班対象G科目
31AH042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	1B302	馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 B組2班対象G科目
31AH052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	CA309	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 C組1班対象G科目
31AH062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	1B202	藤田 玲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 C組2班対象G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31AJ012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	1B208	卯城 祐司	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 A組1班対象 G科目
31AJ022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	共同利用棟 A103	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 A組2班対象 G科目
31AJ032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	共同利用棟 A103	野川 健一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 B組1班対象 G科目
31AJ042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	1C305	竹谷 悦子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 B組2班対象 G科目
31AJ052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	1B408	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 C組1班対象 G科目
31AJ062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	4A304	メイヤーズ トーマス デイビッド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 C組2班対象 G科目
31AK012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火1	1B308	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 A 組対象 G科目
31AK022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火1	CA312	福田 有美	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組1班対象 G科目
31AK032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	1B203	柳田 優子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組2班対象 G科目
31AK042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	3A410	中田 元子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組3班対象 G科目
31AK062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	1C406	加賀 信広	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 C 組1班対象 G科目
31AK072	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	3A408	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 C 組2班対象 G科目
31AL012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	1C310	佐野 隆弥	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 A 組対象 G科目
31AL022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	2B409	吉原 ゆかり	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 B 組対象 G科目
31AL032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 C 組対象 G科目
31AM012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	2 - 4	春AB	火6	CA309	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可
31AM022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	2 - 4	春季休業中	集中			「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	全学群対象(再履修者、編入生、当該年度秋学期入学者対象クラス) G科目 開講当該年度の卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、再履修学生、当該年度秋学期入学者のみ履修可。
31BA012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	CA413	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に着け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 A組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
31BA022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	1B308	宮本 陽一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 A 組2班対象 G科目
31BA042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	CA507	久保田 章	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 B 組1班対象 G科目
31BA052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	1B403	鬼界 彰夫	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 B 組2班対象 G科目
31BA062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	CA312	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 C 組1班対象 G科目
31BA072	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	CA314	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 C 組2班対象 G科目
31BB012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木1	CA507	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	社会・国際学群 A 組1班対象 G科目
31BB022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木1	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	社会・国際学群 A 組2班対象 G科目
31BB032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水3	3A209	今泉 容子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	社会・国際学群 B 組1班対象 G科目
31BB042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水3	CA509	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	社会・国際学群 B 組2班対象 G科目
31BB052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水3	2B409	高木 智世	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	社会・国際学群 C 組対象 G科目
31BC012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火3	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人間学群 A 組対象 G科目
31BC022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火3	CA413	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人間学群 B 組対象 G科目
31BC032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火3	CA312	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人間学群 C 組対象 G科目
31BE012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火4	共同利用棟 A102	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31BE022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火4	1C306	今泉 容子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) A組2班対象 G科目
31BE032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金1	CA415	ブリックマン ブ ルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目
31BE042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金1	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
31BE052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金1	CA410	ポーリー マーティン エドモンド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源)C組1班対象 G科目
31BE062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金1	CA507	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源)C組2班対象 G科目
31BF012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水2	CA314	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組1班対象 G科目
31BF022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水2	CA309	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組2班対象 G科目
31BF032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木5	CA413	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組1班対象 G科目
31BF042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木5	CA309	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組2班対象 G科目
31BF052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木5	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)C組1班対象 G科目
31BF062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木5	CA415	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)C組2班対象 G科目
31BG012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	CA410	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、エシス、社工)A組1班対象 G科目
31BG022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	CA415	ツィガルニツカヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、エシス、社工)A組2班対象 G科目
31BG032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	1B208	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組1班対象 G科目
31BG042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	3A410	ポーリー マーティン エドモンド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組2班対象 G科目
31BG052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組3班対象 G科目
31BG062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	1C505	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組4班対象 G科目
31BG072	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	3A209	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組5班対象 G科目
31BG092	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	CA310	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、エシス、社工)C組1班対象 G科目
31BG102	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	3A305	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、エシス、社工)C組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31BH012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA507	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 A 組1班対象 G科目
31BH022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 A 組2班対象 G科目
31BH032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 B 組1班対象 G科目
31BH042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA413	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 B 組2班対象 G科目
31BH052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA415	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 C 組1班対象 G科目
31BH062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA509	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 C 組2班対象 G科目
31BJ012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA413	メイヤーズ トーマス デイビッド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 A 組1班対象 G科目
31BJ022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 A 組2班対象 G科目
31BJ032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA507	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 B 組1班対象 G科目
31BJ042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA509	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 B 組2班対象 G科目
31BJ052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	2B409	高木 智世	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 C組1班対象 G科目
31BJ062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 C組2班対象 G科目
31BK012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	1B203	宮本 陽一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 A 組対象 G科目
31BK022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	CA415	ブリクマン ブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 B 組1班対象 G科目
31BK032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	1B208	高木 智世	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 B 組2班対象 G科目
31BK042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	1B302	鬼界 彰夫	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 B 組3班対象 G科目
31BK062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	CA312	山口 恵里子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 C 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31BK072	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 C 組2班対象 G科目
31BL012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金4	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	芸術 A 組対象 G科目
31BL022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金4	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	芸術 B 組対象 G科目
31BL032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金4	CA507	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	芸術 C 組対象 G科目
31BM012	English Intercultural Communication I	2	0.5	2 - 4	春AB	水4	CA413	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可
31BM022	English Intercultural Communication I	2	0.5	2 - 4	春季休業中	集中		馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	全学群対象(再履修者、編入生、当該年度秋学期入学者対象クラス) 詳細後日周知 G科目 開講当該年度の卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、再履修学生、当該年度秋学期入学者のみ履修可。
31CA012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火5	CA314	島田 雅晴	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 A 組1班対象 G科目
31CA022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火5	CA507	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 A 組2班対象 G科目
31CA042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 B 組1班対象 G科目
31CA052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA415	ツイガルニツカ ヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 B 組2班対象 G科目
31CA062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA314	ネウバネ ブラミ ラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 C 組1班対象 G科目
31CA072	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA413	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 C 組2班対象 G科目
31CB012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水3	CA413	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 A 組1班対象 G科目
31CB022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水3	CA415	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 A 組2班対象 G科目
31CB032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木1	CA304	ポーリー マー ティン エドモン ド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 B 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31CB042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木1	CA415	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 B組2班対象 G科目
31CB052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木1	CA413	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 C組対象 G科目
31CC012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木4	CA413	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人間学群 A組対象 G科目
31CC022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木4	CA314	平井 明代	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人間学群 B組対象 G科目
31CC032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木4	CA312	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人間学群 C組対象 G科目
31CE012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金1	CA314	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) A組1班対象 G科目
31CE022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金1	CA312	ネウバネ ブラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) A組2班対象 G科目
31CE032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火4	CA314	島田 雅晴	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) B組1班対象 G科目
31CE042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火4	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) B組2班対象 G科目
31CE052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火4	CA507	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) C組1班対象 G科目
31CE062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火4	CA413	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) C組2班対象 G科目
31CF012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木5	CA507	久保田 章	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A組1班対象 G科目
31CF022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木5	CA314	平井 明代	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A組2班対象 G科目
31CF032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水2	CA415	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B組1班対象 G科目
31CF042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水2	CA312	岩崎 宏之	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B組2班対象 G科目
31CF052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水2	CA413	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) C組1班対象 G科目
31CF062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水2	CA507	ネウバネ ブラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) C組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31CG012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA314	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)A組1班対象 G科目
31CG022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA413	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)A組2班対象 G科目
31CG032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA312	ネウバネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組1班対象 G科目
31CG042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA415	ブリンクマン ブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組2班対象 G科目
31CG052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA507	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組3班対象 G科目
31CG062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA509	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組4班対象 G科目
31CG072	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木2	CA314	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組5班対象 G科目
31CG092	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木2	CA312	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)C組1班対象 G科目
31CG102	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木2	CA413	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)C組2班対象 G科目
31CH012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA415	ツィガルニツカヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 A組1班対象 G科目
31CH022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA314	ネウバネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 A組2班対象 G科目
31CH032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA509	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 B組1班対象 G科目
31CH042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA312	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 B組2班対象 G科目
31CH052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA413	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 C組1班対象 G科目
31CH062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 C組2班対象 G科目
31CJ012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月3	CA312	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 A組1班対象 G科目
31CJ022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月3	CA314	ネウバネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 A組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
31CJ032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水1	CA415	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 B 組1班対象 G科目
31CJ042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水1	CA507	磐崎 弘貞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 B 組2班対象 G科目
31CJ052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水1	CA509	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 C組1班対象 G科目
31CJ062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水1	CA314	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 C組2班対象 G科目
31CK012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 A 組対象 G科目
31CK022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA312	磐崎 弘貞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 B 組1班対象 G科目
31CK032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火1	CA314	ネウバネ ブラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 B 組2班対象 G科目
31CK042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火1	CA413	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 B 組3班対象 G科目
31CK062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火1	CA509	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 C 組1班対象 G科目
31CK072	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火1	CA507	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 C 組2班対象 G科目
31CL012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火3	CA507	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	芸術 A 組対象 G科目
31CL022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火3	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	芸術 B 組対象 G科目
31CL032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火3	CA314	岩崎 宏之	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	芸術 C 組対象 G科目
31CM022	English Integrated Skills I	2	0.5	2 - 4	春AB	月6	CA413	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、履修不可
31CM032	English Integrated Skills I	2	0.5	2 - 4	春季休業中	集中			「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	全学群対象(再履修者、編入生、当該年度秋学期入学者対象クラス) 詳細後日周知 G科目 開講当該年度の卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、再履修学生、当該年度秋学期入学者のみ履修可。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31EA012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	1C504	廣瀬 幸生	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 A 組1班対象 G科目
31EA022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B408	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 A 組2班対象 G科目
31EA042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火5	共同利用棟 A103	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 B 組1班対象 G科目
31EA052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA415	岩崎 宏之	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 B 組2班対象 G科目
31EA062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B202	柳田 優子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 C 組1班対象 G科目
31EA072	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 C 組2班対象 G科目
31EB012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1C504	廣瀬 幸生	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 A 組1班対象 G科目
31EB022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1B208	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 A 組2班対象 G科目
31EB032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1B308	卯城 祐司	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 B 組1班対象 G科目
31EB042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	共同利用棟 A103	野川 健一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 B 組2班対象 G科目
31EB052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1C505	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 C 組対象 G科目
31EC012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1C305	竹谷 悦子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 A 組対象 G科目
31EC022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	3A408	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 B 組対象 G科目
31EC032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	3A305	中田 元子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 C 組対象 G科目
31EE012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	1B302	馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31EE022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	2B409	吉原 ゆかり	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) A 組2班対象 G科目
31EE032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	共同利用棟 A102	大澤 舞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31EE042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	1C504	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目
31EE052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA309	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) C 組1班対象 G科目
31EE062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA415	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) C 組2班対象 G科目
31EF012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	1B208	佐野 隆弥	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A 組1班対象 G科目
31EF022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA314	岩崎 宏之	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A 組2班対象 G科目
31EF032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA312	福田 有美	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B 組1班対象 G科目
31EF042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	1B308	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B 組2班対象 G科目
31EF052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	共同利用棟 A102	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) C 組1班対象 G科目
31EF062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA309	藤田 玲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) C 組2班対象 G科目
31EG012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	1C406	加賀 信広	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工) A 組1班対象 G科目
31EG022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	1B308	齋藤 一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工) A 組2班対象 G科目
31EG032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	共同利用棟 A102	藤田 玲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工) B 組1班対象 G科目
31EG042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA415	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工) B 組2班対象 G科目
31EG052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA304	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工) B 組3班対象 G科目
31EG062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA309	大澤 舞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工) B 組4班対象 G科目
31EG072	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	金2	3A305	山口 恵里子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工) B 組5班対象 G科目
31EG092	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	金2	3A408	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工) C 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31EG102	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工シス、社工)C組2班対象 G科目
31EH012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 A 組1班対象 G科目
31EH022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA415	齋藤 一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 A 組2班対象 G科目
31EH032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	1C504	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 B 組1班対象 G科目
31EH042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	1B302	馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 B 組2班対象 G科目
31EH052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA309	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 C 組1班対象 G科目
31EH062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	1B202	藤田 玲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 C 組2班対象 G科目
31EJ012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	1B208	卯城 祐司	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 A 組1班対象 G科目
31EJ022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	共同利用棟 A103	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 A 組2班対象 G科目
31EJ032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	共同利用棟 A103	野川 健一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 B 組1班対象 G科目
31EJ042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	1C305	竹谷 悦子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 B 組2班対象 G科目
31EJ052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	1B408	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 C 組1班対象 G科目
31EJ062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	4A304	メイヤーズ トーマス デイビッド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 C 組2班対象 G科目
31EK012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火1	1B308	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 A 組対象 G科目
31EK022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA312	福田 有美	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組1班対象 G科目
31EK032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B203	柳田 優子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組2班対象 G科目
31EK042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	3A410	中田 元子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組3班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31EK062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	1C406	加賀 信広	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 C 組1班対象 G科目
31EK072	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	3A408	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 C 組2班対象 G科目
31EL012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	1C310	佐野 隆弥	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 A 組対象 G科目
31EL022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	2B409	吉原 ゆかり	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 B 組対象 G科目
31EL032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 C 組対象 G科目
31EM012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	2 - 4	秋ABC	火6	CA309	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象 G科目) 1年次学生は、原則履修不可
31EM022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	2 - 4	夏季休業中	集中			「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象 G科目) 開講当年度の夏季卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、原則履修不可。
31FA012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA413	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 A 組1班対象 G科目
31FA022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	1B308	宮本 陽一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 A 組2班対象 G科目
31FA042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA507	久保田 章	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 B 組1班対象 G科目
31FA052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	1B403	鬼界 彰夫	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 B 組2班対象 G科目
31FA062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA312	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 C 組1班対象 G科目
31FA072	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA314	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人文・文化学群 C 組2班対象 G科目
31FB012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木1	CA507	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	社会・国際学群 A 組1班対象 G科目
31FB022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木1	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	社会・国際学群 A 組2班対象 G科目
31FB032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水3	3A209	今泉 容子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	社会・国際学群 B 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31FB042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA509	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	社会・国際学群 B組2班対象 G科目
31FB052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水3	2B409	高木 智世	「一般学術目的の英語」に重点を置き、学術的な専門教育の出発点とする。文化に関するテーマを設定し、英語によるリサーチ、議論、発表などの訓練を通して、異文化に気づき、理解する能力を養成し、外国人との相互理解に関する関心と問題意識を養う。	社会・国際学群 C組対象 G科目
31FC012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人間学群 A 組対象 G科目
31FC022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA413	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人間学群 B 組対象 G科目
31FC032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA312	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	人間学群 C 組対象 G科目
31FE012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火4	共同利用棟 A102	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31FE022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火4	1C306	今泉 容子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) A 組2班対象 G科目
31FE032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA415	ブリンクマン ブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目
31FE042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目
31FE052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA410	ポーリー マーティン エドモンド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) C 組1班対象 G科目
31FE062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA507	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(生物、資源) C 組2班対象 G科目
31FF012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA314	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A 組1班対象 G科目
31FF022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA309	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A 組2班対象 G科目
31FF032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木5	CA413	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B 組1班対象 G科目
31FF042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木5	CA309	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B 組2班対象 G科目
31FF052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木5	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) C 組1班対象 G科目
31FF062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木5	CA415	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) C 組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31FG012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA410	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、工学、社工)A組1班対象 G科目
31FG022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA415	ツイガルニツカヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、工学、社工)A組2班対象 G科目
31FG032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	1B208	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、工学、社工)B組1班対象 G科目
31FG042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	3A410	ポーリー マーティン エドモンド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、工学、社工)B組2班対象 G科目
31FG052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、工学、社工)B組3班対象 G科目
31FG062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	1C505	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、工学、社工)B組4班対象 G科目
31FG072	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	3A209	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、工学、社工)B組5班対象 G科目
31FG092	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA310	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、工学、社工)C組1班対象 G科目
31FG102	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	3A305	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	理工(応理、工学、社工)C組2班対象 G科目
31FH012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA507	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 A組1班対象 G科目
31FH022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 A組2班対象 G科目
31FH032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 B組1班対象 G科目
31FH042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA413	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 B組2班対象 G科目
31FH052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA415	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 C組1班対象 G科目
31FH062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA509	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	情報学群 C組2班対象 G科目
31FJ012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA413	メイヤーズ トーマス デイビッド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 A組1班対象 G科目
31FJ022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 A組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31FJ032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA507	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 B 組1班対象 G科目
31FJ042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA509	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 B 組2班対象 G科目
31FJ052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	2B409	高木 智世	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 C組1班対象 G科目
31FJ062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	医学群 C組2班対象 G科目
31FK012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	1B203	宮本 陽一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 A 組対象 G科目
31FK022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	CA415	ブリンクマン ブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 B 組1班対象 G科目
31FK032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	1B208	高木 智世	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 B 組2班対象 G科目
31FK042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	1B302	鬼界 彰夫	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 B 組3班対象 G科目
31FK062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	CA312	山口 恵里子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 C 組1班対象 G科目
31FK072	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	体育 C 組2班対象 G科目
31FL012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金4	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	芸術 A 組対象 G科目
31FL022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金4	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	芸術 B 組対象 G科目
31FL032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金4	CA507	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	芸術 C 組対象 G科目
31FM012	English Intercultural Communication II	2	1.0	2 - 4	夏季休業中	集中		馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象 クラス) G科目 開講当年度の夏季卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、原則履修不可。
31FM022	English Intercultural Communication II	2	1.0	2 - 4	秋ABC	水4	CA413	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象 クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可
31GA012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA314	島田 雅晴	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 A 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
31GA022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA507	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 A 組2班対象 G科目
31GA042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 B 組2班対象 G科目
31GA052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA415	ツィガルニツカ ヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 B 組2班対象 G科目
31GA062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA314	ネウパネ プラミ ラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 C 組1班対象 G科目
31GA072	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA413	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人文・文化学群 C 組2班対象 G科目
31GB012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA413	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 A 組1班対象 G科目
31GB022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA415	クマリ ニヴェ ディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 A 組2班対象 G科目
31GB032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木1	CA304	ポーリー マー ティン エドモン ド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 B 組1班対象 G科目
31GB042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木1	CA415	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 B 組2班対象 G科目
31GB052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木1	CA413	フォー サミュエ ル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	社会・国際学群 C 組対象 G科目
31GC012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA413	フォー サミュエ ル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人間学群 A 組対象 G科目
31GC022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA314	平井 明代	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人間学群 B 組対象 G科目
31GC032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA312	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	人間学群 C 組対象 G科目
31GE012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA314	サンドウ ロク サナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31GE022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA312	ネウパネ プラミ ラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) A 組2班対象 G科目
31GE032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA314	島田 雅晴	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目
31GE042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
31GE052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA507	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源)C組1班対象 G科目
31GE062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA413	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(生物、資源)C組2班対象 G科目
31GF012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木5	CA507	久保田 章	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組1班対象 G科目
31GF022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木5	CA314	平井 明代	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組2班対象 G科目
31GF032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA415	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組1班対象 G科目
31GF042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA312	磐崎 弘貞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組2班対象 G科目
31GF052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA413	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)C組1班対象 G科目
31GF062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA507	ネウバネ ブラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)C組2班対象 G科目
31GG012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA314	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)A組1班対象 G科目
31GG022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA413	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)A組2班対象 G科目
31GG032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA312	ネウバネ ブラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組1班対象 G科目
31GG042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA415	ブリンクマン ブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組2班対象 G科目
31GG052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA507	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組3班対象 G科目
31GG062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA509	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組4班対象 G科目
31GG072	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA314	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)B組5班対象 G科目
31GG092	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA312	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)C組1班対象 G科目
31GG102	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA413	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	理工(応理、エシス、社工)C組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
31GH012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA415	ツイガルニツカヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 A 組1班対象 G科目
31GH022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA314	ネウバネ ブラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 A 組2班対象 G科目
31GH032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA509	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 B 組1班対象 G科目
31GH042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA312	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 B 組2班対象 G科目
31GH052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA413	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 C 組1班対象 G科目
31GH062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	情報学群 C 組2班対象 G科目
31GJ012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA312	クマリ ニヴェディタ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 A 組1班対象 G科目
31GJ022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA314	ネウバネ ブラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 A 組2班対象 G科目
31GJ032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA415	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 B 組1班対象 G科目
31GJ042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA507	磐崎 弘貞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 B 組2班対象 G科目
31GJ052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA509	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 C 組対象 G科目
31GJ062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA314	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	医学群 C組2班対象 G科目
31GK012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 A 組対象 G科目
31GK022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA312	磐崎 弘貞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 B 組1班対象 G科目
31GK032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA314	ネウバネ ブラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 B 組2班対象 G科目
31GK042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA413	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 B 組3班対象 G科目
31GK062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA509	タセロン マイケル ロイ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 C 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31GK072	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA507	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	体育 C 組2班対象 G科目
31GL012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA507	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	芸術 A 組対象 G科目
31GL022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	芸術 B 組対象 G科目
31GL032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA314	岩崎 宏之	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	芸術 C 組対象 G科目
31GM022	English Integrated Skills II	2	1.0	2 - 4	夏季休業中	集中			「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 開講当該年度の夏季卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、原則履修不可。
31GM032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月6	CA413	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可

英語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3180112	English Pronunciation 1A1	2	0.5	1 - 4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では、特に英語に特徴的な母音、子音の発音に注意を向ける。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3180212	English Pronunciation 2A1	2	0.5	1 - 4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では、特に会話時の音変化に焦点をあてる。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3180222	English Pronunciation 2B1	2	0.5	1 - 4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では、特に会話時の音の脱落に焦点をあてる。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3180232	English Pronunciation 2C1	2	0.5	1 - 4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では、特にイントネーションに焦点をあてる。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3180312	English Pronunciation 3A1	2	0.5	1 - 4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では特に英語のリズムに焦点をあてる。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3180412	English Pronunciation 4A1	2	0.5	1 - 4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では特にアカデミックディベートの場面を想定しての練習に重点をおく。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3181112	English Grammar 1A1	2	0.5	1 - 4	春AB	金3	CA413	山村 崇斗	英語の文法事項の中から英語をより深く理解するのに役立つテーマを選んで詳しく検討し、研究の場に求められる英語力の増進を図る。本授業では特に文法研究の成果を一般向けに分かりやすく紹介し、英語学習に役立てることを試みる。	全学群対象 G科目
3181212	English Grammar 2A1	2	0.5	1 - 4					英語の文法事項の中から英語をより深く理解するのに役立つテーマを選んで詳しく検討し、研究の場に求められる英語力の増進を図る。本授業では特に英語と他の言語(例えば、日本語)の比較を通して、英語に対する理解を深めることを試みる。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3181312	English Grammar 3A1	2	0.5	1 - 4					英語の文法事項の中から英語をより深く理解するのに役立つテーマを選んで詳しく検討し、研究の場に求められる英語力の増進を図る。本授業では特に英語の歴史的発達から文法現象を理解することを試みる。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3181412	English Grammar 4A1	2	0.5	1 - 4					英語の文法事項の中から英語をより深く理解するのに役立つテーマを選んで詳しく検討し、研究の場に求められる英語力の増進を図る。本授業では特にさまざまなジャンル、文体の英語を読み、聞き、比較することで、文法力の強化を試みる。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3182112	English Communication 1AI	2	0.5	1 - 4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特に異文化理解に関する内容を扱い、どのような文化圏の研究者とも円滑なコミュニケーションを図ることができるようになることを目指す。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3182212	English Communication 2AI	2	0.5	1 - 4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特に言葉に限らず、広くコミュニケーションの手段について考察し、一般的なコミュニケーション能力を養う。※初級から中級レベルのクラス	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3182222	English Communication 2BI	2	0.5	1 - 4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特に言葉に限らず、広くコミュニケーションの手段について考察し、一般的なコミュニケーション能力を養う。※中級レベルのクラス	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3182232	English Communication 2CI	2	0.5	1 - 4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特に言葉に限らず、広くコミュニケーションの手段について考察し、一般的なコミュニケーション能力を養う。※中級から上級レベルのクラス	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3182312	English Communication 3AI	2	0.5	1 - 4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特にパブリックスピーチに関するテーマを扱う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3182412	English Communication 4AI	2	0.5	1 - 4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特にアカデミックディベートに関する内容を扱う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3183112	English with Media Arts 1AI	2	0.5	1 - 4					ラジオ、映画、ドラマ、演劇などを題材にして、英語および英語文化圏についての理解を深め、グローバルな環境での研究に携われる基盤の養成を目指す。本授業では特にラジオドラマを題材とする。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3183212	English with Media Arts 2AI	2	0.5	1 - 4					ラジオ、映画、ドラマ、演劇などを題材にして、英語および英語文化圏についての理解を深め、グローバルな環境での研究に携われる基盤の養成を目指す。本授業では特に現代の映画を題材とする。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3183312	English with Media Arts 3AI	2	0.5	1 - 4					ラジオ、映画、ドラマ、演劇などを題材にして、英語および英語文化圏についての理解を深め、グローバルな環境での研究に携われる基盤の養成を目指す。本授業では特に演劇作品を題材とする。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3183412	English with Media Arts 4AI	2	0.5	1 - 4					ラジオ、映画、ドラマ、演劇などを題材にして、英語および英語文化圏についての理解を深め、グローバルな環境での研究に携われる基盤の養成を目指す。本授業では特にテレビドラマを題材とする。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3184112	Literature in English 1AI	2	0.5	1 - 4					古今東西の英語文化圏の文学作品を題材にして、研究活動に必要な高度で多彩な英語表現を学ぶ。本授業では特に小説や随筆を題材とする。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3184212	Literature in English 2AI	2	0.5	1 - 4					古今東西の英語文化圏の文学作品を題材にして、研究活動に必要な高度で多彩な英語表現を学ぶ。本授業では特に演劇や詩を題材とする。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3184312	Literature in English 3AI	2	0.5	1 - 4					古今東西の英語文化圏の文学作品を題材にして、研究活動に必要な高度で多彩な英語表現を学ぶ。本授業では特に評論を題材とする。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3184412	Literature in English 4AI	2	0.5	1 - 4					古今東西の英語文化圏の文学作品を題材にして、研究活動に必要な高度で多彩な英語表現を学ぶ。本授業では特に作家に関する伝記類を題材とする。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3185112	Intermediate English for General Academic Purposes 1AI	2	0.5	1 - 4					オンライン教材を使用し、学術英語の基礎に関するリーディング、リスニングなどの練習を行う。本授業では特にリスニングに関する練習を行う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3185212	Intermediate English for General Academic Purposes 2AI	2	0.5	1 - 4					オンライン教材を使用し、学術英語の基礎に関するリーディング、リスニングなどの練習を行う。本授業では特にリーディングに関する練習を行う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3185312	Intermediate English for General Academic Purposes 3AI	2	0.5	1 - 4					オンライン教材を使用し、学術英語の基礎に関するリーディング、リスニングなどの練習を行う。本授業では特にライティングに関する練習を行う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3185412	Intermediate English for General Academic Purposes 4A1	2	0.5	1 - 4					オンライン教材を使用し、学術英語の基礎に関するリーディング、リスニングなどの練習を行う。本授業では特に自分の専門分野に関する題材にして、リーディング、リスニングなどの練習を行う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3186112	Advanced English for General Academic Purposes 1A1	2	0.5	1 - 4					海外の大学で実際に行っている英語の講義を題材にして、リスニング、ノート、テイキングなどの練習を行い、授業のサマリー、ディスカッションに関する演習を行う。本授業では特に世界の政治・経済に関する講義を扱う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3186212	Advanced English for General Academic Purposes 2A1	2	0.5	1 - 4					海外の大学で実際に行っている英語の講義を題材にして、リスニング、ノート、テイキングなどの練習を行い、授業のサマリー、ディスカッションに関する演習を行う。本授業では特に世界の文化的諸相に関する講義を扱う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3186312	Advanced English for General Academic Purposes 3A1	2	0.5	1 - 4					海外の大学で実際に行っている英語の講義を題材にして、リスニング、ノート、テイキングなどの練習を行い、授業のサマリー、ディスカッションに関する演習を行う。本授業では特に海外における日本に関する講義を扱う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3186412	Advanced English for General Academic Purposes 4A1	2	0.5	1 - 4					海外の大学で実際に行っている英語の講義を題材にして、リスニング、ノート、テイキングなどの練習を行い、授業のサマリー、ディスカッションに関する演習を行う。本授業では特に環境問題に関する練習を行う。	全学群対象 2016年度開講せず。 G科目
3187012	TOEFL Practice I	2	1.0	1 - 4	春BC	集中		磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP499点までの学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時間等については別途周知する。 G科目
3187022	TOEFL Practice I	2	1.0	1 - 4	秋BC	集中		磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP499点までの学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時間等については別途周知する。 G科目
3187032	TOEFL Practice II	2	1.0	1 - 4	春BC	水4,5		磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP500-524点までの学生および、「TOEFL演習I, IA」履修者対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。 G科目
3187042	TOEFL Practice II	2	1.0	1 - 4	秋BC	水5,6		磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP500-524点までの学生および、「TOEFL演習I, IA」履修者対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。 G科目
3187052	TOEFL Practice III	2	1.0	1 - 4	春BC	水4,5		磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP525点以上の学生および「TOEFL演習II」履修者対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。 G科目
3187062	TOEFL Practice III	2	1.0	1 - 4	秋BC	水5,6		磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP525点以上の学生および「TOEFL演習II」履修者対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3187912	TOEFL Academic English IA	2	1.0	1 - 4	春C	集中		磐崎 弘貞	アカデミック英語プログラムを1週間で体験出来るように設計し、ELSの指導メソッドを熟知した講師が授業を担当、受講者の様子に合わせて都度カリキュラムの調整を行う。科目終了時に、TOEFL iBT模試を実施することにより、成果を数値として確認することが可能である。この科目で「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能に加え、ポキャブラリーと文法を網羅するカリキュラムを受講することで、実践的な英語運用能力向上を目指す。	原則としてTOEFL ITP499点までの学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時間等については別途周知する。英語で授業。G科目
3187922	TOEFL Academic English IB	2	1.0	1 - 4	夏季休業中	集中		磐崎 弘貞	アカデミック英語プログラムを1週間で体験出来るように設計し、ELSの指導メソッドを熟知した講師が授業を担当、受講者の様子に合わせて都度カリキュラムの調整を行う。科目終了時に、TOEFL iBT模試を実施することにより、成果を数値として確認することが可能である。この科目で「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能に加え、ポキャブラリーと文法を網羅するカリキュラムを受講することで、実践的な英語運用能力向上を目指す。	原則としてTOEFL ITP499点までの学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時間等については別途周知する。英語で授業。G科目
3187932	TOEFL Academic English IC	2	1.0	1 - 4	春季休業中	集中		磐崎 弘貞	アカデミック英語プログラムを1週間で体験出来るように設計し、ELSの指導メソッドを熟知した講師が授業を担当、受講者の様子に合わせて都度カリキュラムの調整を行う。科目終了時に、TOEFL iBT模試を実施することにより、成果を数値として確認することが可能である。この科目で「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能に加え、ポキャブラリーと文法を網羅するカリキュラムを受講することで、実践的な英語運用能力向上を目指す。	原則としてTOEFL ITP499点までの学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時間等については別途周知する。英語で授業。G科目
3187942	TOEFL Academic English II	2	1.0	1 - 4	春季休業中	集中		磐崎 弘貞	アカデミック英語プログラムを1週間で体験出来るように設計し、ELSの指導メソッドを熟知した講師が授業を担当、受講者の様子に合わせて都度カリキュラムの調整を行う。科目終了時に、TOEFL iBT模試を実施することにより、成果を数値として確認することが可能である。この科目で「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能に加え、ポキャブラリーと文法を網羅するカリキュラムを受講することで、実践的な英語運用能力向上を目指す。	原則としてTOEFL ITP500点以上の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時間等については別途周知する。英語で授業。G科目

英語検定試験(4年次・不合格者対象科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3001010	筑波英検特別演習	0	-	4	春BC	集中	CA413	小野 雄一		平成22年度(3年次編入学生の場合は平成24年度)以前に入学した筑波英検未合格者対象 eラーニング科目 詳細後日周知 G科目 履修希望者は、5/10までにグローバルコミュニケーション教育センター事務室に申し出ること。
3001020	筑波英検特別演習	0	-	4	秋ABC	集中	CA413	小野 雄一		平成22年度(3年次編入学生の場合は平成24年度)以前に入学した筑波英検未合格者対象 eラーニング科目 詳細後日周知 G科目 履修希望者は、10/11までにグローバルコミュニケーション教育センター事務室に申し出ること。

英語(専門英語基礎演習)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3131012	English Presentation I	2	0.5	2	春AB	水2	CA509	ポーダ ユルーン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3131022	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3131032	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	物理・地球・創成・知識優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3131042	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	水3	CA312	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3131052	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	水4	CA415	クマリ ニヴェ デイタ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目
3131062	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3141012	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エシス優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3141022	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	資源優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3141032	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	火5	CA413	シャルボワ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	エシス・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3141042	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3141052	English Presentation I	2	0.5	2	春AB	木1	2B409	サンドウ ロクサナ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	物理・地球・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3141062	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	月3	CA413	ボーダ ユルーン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エシス優先 人数制限あり G科目
3141072	English Presentation I	2	0.5	2	春AB	木3	CA509	サンドウ ロクサナ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3141082	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	水3	CA314	スタウト マイケル デンリー フランシス	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり G科目
3141092	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3133012	English Writing I	2	0.5	2	春AB	水3	3A410	シャルボワ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3133022	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3133032	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3133042	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3133052	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	水4	2B409	シャルボワ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3133062	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	木1	CA314	クマリ ニヴェ ディタ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文優先 人数制限あり G科目
3143012	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エシス優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3143022	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	エシス・創成・知識優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3143032	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3143042	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3143052	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	月3	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エシス優先 人数制限あり G科目
3143062	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	月6	CA415	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3143072	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	火5	7A207	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	エシス・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3143082	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	水3	CA507	ネウバネ プラミ ラ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり G科目
3143092	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	木1	CA312	タセロン マイケル ロイ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	資源優先 人数制限あり G科目
3151112	English Scientific Discourse I	2	0.5	2	春AB	水1	CA413	タセロン マイケル ロイ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)A組1班対象 人数制限あり G科目
3151122	English Scientific Discourse I	2	0.5	2	春AB	水1	CA309	ポーリー マー ティン エドモン ド	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)A組2班対象 人数制限あり G科目
3151132	English Scientific Discourse I	2	0.5	2	春AB	水1	4A304	メイヤーズ トー マス デイビッド	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)B組1班対象 人数制限あり G科目
3151142	English Scientific Discourse I	2	0.5	2	春AB	水1	4B116	鷺津 浩子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)B組2班対象 人数制限あり G科目
3151152	English Scientific Discourse I	2	0.5	2	春AB	水1	CA312	岩崎 宏之	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)C組対象 人数制限あり G科目 教室は4B116
3151172	English Scientific Discourse I	2	0.5	2	秋AB	火5	7A210	鷺津 浩子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	全学群対象 人数制限あり G科目
3151182	English Scientific Discourse I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3152112	English Media Studies I	2	0.5	2	春季休業中	集中			学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的に合った題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 詳細後日周知 G科目 開講当該年度卒業予定者は、履修不可。
3152122	English Media Studies I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的に合った題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3153112	English Reading I	2	0.5	2	秋AB	火6	CA410	岩崎 宏之	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。英語による学術的な著作を精読しながら、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3153122	English Reading I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。英語による学術的な著作を精読しながら、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目 開講の準備が整った場合のみ開講。開講する場合、8月末までに外国語センターホームページ(英語セクション)にて開講を案内する。
3154112	English Translation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。日本語による学術的な著作を翻訳する作業を通じて、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3155012	English Debate I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。一つの命題に対して賛成・反対の立場で討論するアカデミック・ディベートの技能を育てる。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3155022	English Debate I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。一つの命題に対して賛成・反対の立場で討論するアカデミック・ディベートの技能を育てる。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3161012	English Testing I	2	0.5	2	秋AB	月6	CA410	河田 英介	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3161022	English Testing I	2	0.5	2	秋AB	火5	ユニオン講義室	藤田 亮子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3161032	English Testing I	2	0.5	2	秋AB	水4	CA410	藤田 亮子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3161042	English Testing I	2	0.5	2	秋AB	水3	3A405	河田 英介	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3161062	English Testing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3170012	English Presentation I1	2	1.0	2	春ABC	水3	CA312	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3170022	English Presentation I1	2	1.0	2	春ABC	水4	CA415	クマリ ニヴェディタ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目
3170032	English Presentation I1	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3170042	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3170052	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3170062	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	資源優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3170072	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	月3	CA413	ポーダ ユルーン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり G科目
3170082	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	エンス・創成・知識優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3170092	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	水3	CA314	スタウト マイケル デンリー フランシス	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり G科目
3170102	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3170112	English Presentation II	2	1.0	2	秋ABC	月3	3A408	磐崎 弘貞	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり G科目
3170122	English Presentation II	2	1.0	2	秋ABC	月6	CA509	磐崎 弘貞	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3170132	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	火5	CA413	シャルボワ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	エンス・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3170142	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	エンス優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3170152	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3170162	English Presentation II	2	1.0	2	秋ABC	木1	2B409	サンドウ ロクサナ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3171012	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3171022	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	水4	2B409	シャルボワ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目
3171032	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	木1	CA314	クマリ ニヴェディタ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文優先 人数制限あり G科目
3171042	English Writing II	2	1.0	2	秋ABC	水3	3A410	シャルボワ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3171052	English Writing II	2	1.0	2	秋ABC	水4	3A306	磐崎 弘貞	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目
3171062	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3171072	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	月3	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エシス優先 人数制限あり G科目
3171082	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	月6	CA415	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	資源優先 人数制限あり G科目
3171092	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	火5	7A207	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	エシス・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3171102	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	水3	CA507	ネウパネ プラミラ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり G科目
3171112	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	木1	CA312	タセロン マイケル ロイ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	物理・地球・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3171122	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エシス優先 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3171132	English Writing II	2	1.0	2	秋ABC	水3	3A306	磐崎 弘貞	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり G科目
3171142	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3172012	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	秋ABC	水1	CA413	タセロン マイケル ロイ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)A組1班対象 人数制限あり G科目
3172022	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	秋ABC	水1	CA309	ポーリー マーティン エドモンド	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)A組2班対象 人数制限あり G科目
3172032	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	秋ABC	水1	4A304	メイヤーズ トーマス デイビッド	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)B組1班対象 人数制限あり G科目
3172042	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	秋ABC	水1	4B116	鷺津 浩子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)B組2班対象 人数制限あり G科目
3172052	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	秋ABC	水1	CA312	磐崎 弘貞	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医学群(2年)C組対象 人数制限あり G科目 教室は4B116
3172072	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	春ABC	火5	7A210	鷺津 浩子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	全学群対象 人数制限あり G科目
3172082	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	春ABC	水3	CA410	小野 雄一	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	全学群対象 人数制限あり G科目
3172092	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	春ABC	火6	CA410	岩崎 宏之	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	情報科学類対象 G科目 情報科学類以外の学生は、履修不可
3172102	English Scientific Discourse II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	情報科学類対象 2016年度開講せず。 G科目 情報科学類以外の学生は、履修不可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3173012	English Media Studies I1	2	1.0	2	春季休業中	集中			学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的に合った題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 詳細後日周知 G科目 開講当該年度卒業予定者は、履修不可
3173022	English Media Studies I1	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的に合った題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3174012	English Reading II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的に合った題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3175012	English Translation I1	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。日本語による学術的な著作を翻訳する作業を通じて、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3176012	English Debate II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。一つの命題に対して賛成・反対の立場で討論するアカデミック・ディベートの技能を育てる。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3176022	English Debate II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。一つの命題に対して賛成・反対の立場で討論するアカデミック・ディベートの技能を育てる。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目
3177012	English Testing II	2	1.0	2	春ABC	月6	CA410	河田 英介	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	資源優先 人数制限あり G科目
3177022	English Testing II	2	1.0	2	春ABC	火5	ユニオン講義室	藤田 亮子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	エシス・創成・知識対象 人数制限あり G科目
3177032	English Testing II	2	1.0	2	春ABC	水4	CA410	藤田 亮子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3177042	English Testing II	2	1.0	2	春ABC	水3	3A405	河田 英介	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3177052	English Testing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的に合った客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり 2016年度開講せず。 G科目

ドイツ語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
32AA012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	CA304	宮崎 泰行	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群1班対象(学籍番号末尾1,2)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AA022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	9L201	高橋 喜郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群2班対象(学籍番号末尾3,4)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AA032	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	1B203	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群3班対象(学籍番号末尾5,6,7)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AA042	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	1B302	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群4班対象(学籍番号末尾8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AB012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	5C604	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AB022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B203	大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AB032	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B303	畔上 泰治	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AC012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	5C604	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AC022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B203	大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AC032	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B303	畔上 泰治	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AE012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	1B303	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	生物・資源対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AG012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火5	1B401	吉水 千鶴子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AG022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火5	3A311	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AG032	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火5	CA309	石井 慎一郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AH012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	CA304	小野 森都子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群 1班対象(学籍番号末尾1,2,3,4,5)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AH022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	CA412	市川 宏子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群 2班対象(学籍番号末尾6,7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AJ012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金1	9L202	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32AK012	ドイツ語基礎A1		2	0.5	1	春AB	水2	CA410	高橋 喜郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 全学群対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AL012	ドイツ語基礎A1		2	0.5	2	春AB	月3	1C210	武井 隆道	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 主として体育(2年)対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AM012	ドイツ語基礎A1		2	0.5	1	春AB	木3	3A311	濱田 真	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 芸術対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AN012	ドイツ語基礎A1		2	0.5	1	春季休業中	集中		岡本 時子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 全学群対象(当該年度入学秋季学期入学者および春学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 詳細後日周知 G科目
32BA012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	火4	9L202	岩田 正之	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人文・文化学群1班対象(学籍番号末尾1,2)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BA022	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	火4	1B403	ヘーゼルハウス、ヘラト	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人文・文化学群2班対象(学籍番号末尾3,4)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BA032	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	火4	1B402	吉水 千鶴子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人文・文化学群3班対象(学籍番号末尾5,6,7)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BA042	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	火4	1C304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人文・文化学群4班対象(学籍番号末尾8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BB012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月5	1B401	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 社会・国際学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BB022	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月5	CA310	岡田 和子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 社会・国際学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BB032	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月5	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 社会・国際学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BC012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月5	1B401	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人間学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BC022	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月5	CA310	岡田 和子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人間学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BC032	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月5	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人間学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BE012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	木2	9L201	ファイファー マティアス	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 生物・資源対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BF012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月3	1C406	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 全学群対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BG012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月4	9L201	小野 森都子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 応理、エシス、社工1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32BG022	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月4	CA412	市川 宏子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 応理、エシス、社工2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BG032	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月4	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 応理、エシス、社工3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BH012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	木3	CA304	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 情報学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3,4,5)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BH022	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	木3	9L201	ファイファー マ ティアス	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 情報学群2班対象(学籍番号末尾6,7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BJ012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	金2	9L102	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 医学対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BK012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	木1	5C406	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 看護、医療科学対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BL012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	2	春AB	木1	5C406	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 主として体育(2年)対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BM012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	火1	1B302	ヘーゼルハウス、 ヘラト	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 芸術対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BN012	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春AB	水4	CA304	シュミット マリ ア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 全学群対象。学群指定の授業にドイツ人の担当が配当されていないクラスの学生の場合のみ必修、選択必修クラスの単位に代替することができる。 G科目
32BN022	ドイツ語基礎B1		2	0.5	1	春季休業 中	集中		大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および春学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 詳細後日周知 G科目
32CA012	ドイツ語基礎A11		2	1.0	1	秋ABC	水3	CA304	宮崎 泰行	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人文・文化学群1班対象(学籍番号末尾1,2)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CA022	ドイツ語基礎A11		2	1.0	1	秋ABC	水3	9L201	高橋 喜郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人文・文化学群2班対象(学籍番号末尾3,4)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CA032	ドイツ語基礎A11		2	1.0	1	秋ABC	水3	1B203	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人文・文化学群3班対象(学籍番号末尾5,6,7)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CA042	ドイツ語基礎A11		2	1.0	1	秋ABC	水3	1B302	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 人文・文化学群4班対象(学籍番号末尾8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CB012	ドイツ語基礎A11		2	1.0	1	秋ABC	金2	5C604	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。 社会・国際学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32CB022	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B203	大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CB032	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B303	畔上 泰治	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CC012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	5C604	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CC022	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B203	大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CC032	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B303	畔上 泰治	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CE012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火3	1B303	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	生物・資源対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CG012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B401	吉水 千鶴子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CG022	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	3A311	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CG032	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA309	石井 慎一郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CH012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA304	小野 森都子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3,4,5)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CH022	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA412	市川 宏子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群2班対象(学籍番号末尾6,7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CJ012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金1	9L202	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32CK012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水2	9L102	高橋 喜郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CL012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	2	秋ABC	月3	1C210	武井 隆道	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	主として体育(2年)対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CN012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	春季休業中	集中		岡本 時子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および秋学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 詳細後日周知 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可。但し、「ドイツ語基礎A1」集中授業の履修申請者は、特例で単位修得見込者として事前履修申請を認めるが、「ドイツ語基礎A1」集中授業に合格しなかった場合は、履修申請を後日取り消す。
32EA012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	9L202	岩田 正之	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群1班対象(学籍番号末尾1,2)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EA022	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B403	ヘーゼルハウス、ヘラト	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群2班対象(学籍番号末尾3,4)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EA032	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B402	吉水 千鶴子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群3班対象(学籍番号末尾5,6,7)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EA042	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1C304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群4班対象(学籍番号末尾8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EB012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B401	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EB022	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA310	岡田 和子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EB032	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	9L202	シュミット デイター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EC012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B401	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群1班対象(学籍番号1,2,3)末尾「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32EC022	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA310	岡田 和子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EC032	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EE012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木2	9L201	ファイファー マ ティアス	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	生物、資源対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EF012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月3	1C406	シュミット マリ ア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EG012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月4	9L201	小野 森都子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EG022	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA412	市川 宏子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EG032	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月4	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EH012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA304	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3,4,5)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EH022	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木3	9L201	ファイファー マ ティアス	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群2班対象(学籍番号末尾6,7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EJ012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	金2	9L102	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	医学対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EK012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木1	5C406	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	看護、医療科学対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EL012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	2	秋ABC	木1	5C406	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	主として体育(2年)対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EM012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火1	1B302	ヘーゼルハウス、 ヘラト	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	芸術対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32EN012	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	水4	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象。学群指定の授業にドイツ人の担当が配当されていないクラスの学生の場合のみ必修、選択必修クラスの単位に代替することができる。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EN022	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	春季休業中	集中		大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および秋学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 詳細後日周知 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可。但し、「ドイツ語基礎B1」集中授業の履修申請者は、特例で単位修得見込者として事前履修申請を認めるが、「ドイツ語基礎B1」集中授業に合格しなかった場合は、履修申請を後日取り消す。

ドイツ語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3240012	応用ドイツ語講読A1	2	0.5	2 - 4	春AB	月6	1B402	相澤 啓一	ドイツ語の様々なテキストに即した読解能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3240022	応用ドイツ語講読B1	2	0.5	2 - 4					ドイツ語の様々なテキストに即した読解能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 G科目
3241012	応用ドイツ語作文A1	2	0.5	2 - 4					ドイツ語の様々な必要に応じた作文能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 G科目
3241022	応用ドイツ語作文B1	2	0.5	2 - 4					ドイツ語の様々な必要に応じた作文能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 G科目
3242012	応用ドイツ語会話A1	2	0.5	2 - 4	春AB	水5	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語による総合的コミュニケーション能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3242022	応用ドイツ語会話B1	2	0.5	2 - 4	春AB	火6	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語による総合的コミュニケーション能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3245012	応用ドイツ語講読A1I	2	1.0	2 - 4	秋ABC	月6	1B402	相澤 啓一	ドイツ語の様々なテキストに即した読解能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3245022	応用ドイツ語講読B1I	2	1.0	2 - 4					ドイツ語の様々なテキストに即した読解能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 G科目
3246012	応用ドイツ語作文A1I	2	1.0	2 - 4					ドイツ語の様々な必要に応じた作文能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 G科目
3246022	応用ドイツ語作文B1I	2	1.0	2 - 4					ドイツ語の様々な必要に応じた作文能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3247012	応用ドイツ語会話A11	2	1.0	2-4	秋ABC	水5	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語による総合的コミュニケーション能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3247022	応用ドイツ語会話B11	2	1.0	2-4	秋ABC	火6	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語による総合的コミュニケーション能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目

ドイツ語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3231012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	月3	3A405	濱田 真	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化(日)、社会・国際1班 対象(学籍番号末尾奇数)。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3231022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	月3	5C618	シュミット ディーター	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化(日)、社会・国際2班 対象(学籍番号末尾偶数)。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3231032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	水1	共同利用棟 A102	武井 隆道	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人間、情報(情報)、芸術対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3231042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	木1	1B203	畔上 泰治	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、情報(知識)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3231052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	木1	共同利用棟 A102	武井 隆道	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、情報(知識)対象「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3231072	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	金1	CA412	岡本 時子	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、社会・国際(国際)、医学(看護、医療科学)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3231082	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	木6	9L102	ファイファー マティアス	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	全学群対象 「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3234012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	5C618	シュミット ディーター	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化(日)、社会・国際1班対象(学籍番号末尾奇数)。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3234022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	5C618	シュミット ディーター	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化(日)、社会・国際2班対象(学籍番号末尾偶数)。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3234032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	水1	共同利用棟 A102	相澤 啓一	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人間、芸術対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3234042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	1B203	畔上 泰治	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、情報(知識)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3234052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	共同利用棟 A102	武井 隆道	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。 ※スタート・ドイツ語検定等受験希望者のための特訓クラスを兼ねる。	主として人文・文化、情報(知識)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。*指定学類以外の学生も受講可。G科目
3234072	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	CA412	岡本 時子	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、社会・国際(国際)、医学(看護、医療科学)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3234082	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	木6	9L102	ファイファー マティアス	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	全学群対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目

フランス語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
33AA112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	2D304	増尾 弘美	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人文対象 人文学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AA212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	1B202	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	比文対象 比較文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AA312	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	1B202	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	日日対象 日本語・日本文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AB112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B408	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	社会対象 社会学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AB212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	CA410	藤井 陽子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	国際対象 国際学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AC012	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月5	1B204	廣瀬 浩司	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人間対象 人間学群の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AE112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	共同利用棟 A203	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	生物対象 生物学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AE212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	共同利用棟 A203	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	資源対象 資源学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AF012	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	共同利用棟 A102	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	地球、数学、物理、化学対象 地球学類、数学類、物理学類、化学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AG112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月4	9L102	佐藤 淳一	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	応理対象 応用理工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AG212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月4	9L102	佐藤 淳一	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	エシス・社工対象 工学システム学類、社会学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AH112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	木3	9L202	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	情報対象 情報科学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AH212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	木3	9L202	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	創成、知識対象 創成、知識の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*創成は2年次履修可 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
33AK012	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水2	CA412	大庭 克夫	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	看護、医療科学対象 看護、医療科学の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*2年次履修可 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AL012	フランス語基礎A1	2	0.5	2	春AB	月3	共同利用棟 A102	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	体育(2年)対象 体育の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AM012	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	木3	1C304	小川 美登里	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	芸術対象 芸術専門学群の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33AN012	フランス語基礎A1	2	0.5	1	秋AB	木5	2B406	小松 祐子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および春学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 詳細後日周知 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BA112	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火4	1B308	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人文対象 人文学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BA212	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火4	2A306	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	比文対象 比較文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BA312	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火4	9L102	小川 亮彦	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	日日対象 日本語・日本文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BB112	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	1B303	渡邊 淳也	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	社会対象 社会学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BB212	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	国際対象 国際学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BC012	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	金2	1B302	小川 美登里	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人間対象 人間学群の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BE112	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木2	CA509	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	生物対象 生物学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BE212	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木2	CA509	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	資源対象 資源学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BG112	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火5	1B201	廣瀬 浩司	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	応理対象 応用理工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
33BG212	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火5	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	エシス・社工対象 工学システム学類、社会工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BH112	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月3	2B409	小松 祐子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	情報対象 情報科学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BH212	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月3	2B409	小松 祐子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	創成、知識対象 創成 知識の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*創成は2年次履修可 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BK012	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木1	1B304	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	看護、医療科学対象 看護、医療科学の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*2年次履修可 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BL012	フランス語基礎B1	2	0.5	2	春AB	木1	1B304	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	体育(2年)対象 体育の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BM012	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火1	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	芸術対象 芸術専門学群の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BN012	フランス語基礎B1	2	0.5	1	秋AB	火6	CA412	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および春学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 詳細後日周知 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33CA112	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	2D304	増尾 弘美	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人文対象 人文学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CA212	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	1B202	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	比文対象 比較文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CA312	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	1B202	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	日日対象 日本語・日本文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CB112	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B408	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	社会対象 社会学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
330B212	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA410	藤井 陽子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	国際対象 国際学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
330C012	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B204	廣瀬 浩司	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人間対象 人間学群の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。日本語以外で授業を実施する場合もあり。 G科目 「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
330E112	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火3	共同利用棟 A203	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	生物対象 生物学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
330E212	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火3	共同利用棟 A203	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	資源対象 資源学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
330F012	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	共同利用棟 A102	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	地球、数学、物理、化学対象 地球学類、数学類、物理学類、化学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
330G112	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月4	9L102	佐藤 淳一	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	応理対象 応用理工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
330G212	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月4	9L102	佐藤 淳一	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	エシス・社工対象 工学システム学類、社会工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
330H112	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	木3	9L202	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	情報対象 情報科学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
330H212	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	木3	9L202	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	創成、知識対象 創成、知識の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*創成は2年次履修可 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
330K012	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA412	大庭 克夫	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	看護、医療科学対象 看護、医療科学の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*2年次履修可 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
33CL012	フランス語基礎AII	2	1.0	2	秋ABC	月3	共同利用棟 A102	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	体育(2年)対象 体育の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎AII」の単位修得者のみ履修申請可
33CM012	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	木3	1C304	小川 美登里	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	芸術対象 芸術専門学群の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎AII」の単位修得者のみ履修申請可
33CN012	フランス語基礎AII	2	1.0	1	春季休業中	集中		小松 祐子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および秋学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。「フランス語基礎AII」の単位修得者のみ履修申請可。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33EA112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B308	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人文対象 人文学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EA212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火4	2A306	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	比文対象 比較文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EA312	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火4	9L102	小川 亮彦	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	日日対象 日本語・日本文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EB112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B303	渡邊 淳也	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	社会対象 社会学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EB212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	国際対象 国際学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EC012	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B302	小川 美登里	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人間対象 人間学群の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EE112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA509	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	生物対象 生物学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
33EE212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA509	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	資源対象 資源学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EG112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B201	廣瀬 浩司	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	応理対象 応用理工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EG212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA304	ジャクタブル ノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	エシス・社工対象 工学システム学類、社会工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EH112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	月3	2B409	小松 祐子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	情報対象 情報科学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。
33EH212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	月3	2B409	小松 祐子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	創成、知識対象 創成、知識の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*創成は2年次履修可 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。
33EK012	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	木1	1B304	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	看護、医療科学対象 看護、医療科学の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*2年次履修可 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EL012	フランス語基礎BII	2	1.0	2	秋ABC	木1	1B304	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	体育(2年)対象 体育の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EM012	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA304	ジャクタブル ノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	芸術対象 芸術専門学群の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EN012	フランス語基礎BII	2	1.0	1	春季休業中	集中		ジャクタブル ノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および秋学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。

フランス語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3340012	応用フランス語講読AI	2	0.5	2-4	春AB	月5	9L102	佐藤 淳一	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、フランス語読解力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外でも授業を実施する場合あり。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3340022	応用フランス語講読BI	2	0.5	2-4	春AB	水3	3B304	小川 美登里	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度なフランス語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3341012	応用フランス語作文AI	2	0.5	2-4	春AB	火2	1B204	山田 博志	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、簡単な文章を用いてフランス語で書く力を養い、フランス語表現力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3341022	応用フランス語作文BI	2	0.5	2-4	春AB	木2	9L202	デルヴロワ ミカエル	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、簡単な文章を用いてフランス語で書く力を養い、フランス語表現力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3342012	応用フランス語会話AI	2	0.5	2-4	春AB	月4	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、フランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3342022	応用フランス語会話BI	2	0.5	2-4	春AB	水2	5C301	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、会話練習を通して、より高度なフランス語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3345012	応用フランス語講読AII	2	1.0	2-4	秋ABC	月5	9L102	佐藤 淳一	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、フランス語読解力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3345022	応用フランス語講読BII	2	1.0	2-4	秋ABC	水3	3B304	小川 美登里	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度なフランス語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3346012	応用フランス語作文AII	2	1.0	2-4	秋ABC	火2	1B204	山田 博志	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、簡単な文章を用いてフランス語で書く力を養い、フランス語表現力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3346022	応用フランス語作文BII	2	1.0	2-4	秋ABC	木2	9L202	デルヴロワ ミカエル	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、自らの考えを文章を用いてフランス語で書く力を養い、より高度なフランス語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3347012	応用フランス語会話AII	2	1.0	2-4	秋ABC	月4	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、フランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3347022	応用フランス語会話BII	2	1.0	2-4	秋ABC	水2	5C301	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、会話練習を通して、より高度なフランス語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。

フランス語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3331012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	月3	5C308	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	社会・国際、人文・文化(日B)対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3331042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	水1	5C401	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3331052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	水2	1B302	佐藤 吉幸	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、文化を理解するための複眼的な視点を身に付ける。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3331062	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	木1	9L202	デルヴロワ ミカエル	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	人文・文化 対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3331072	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	木6	2B406	小松 祐子	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3331082	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	金1	共同利用棟 A103	青木 三郎	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	人文・文化、社会・国際(国際)対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3334012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	5C308	ジャクタブルノダニエルフィリップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	社会・国際、人文・文化(日)対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3334042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	水1	5C401	ジャクタブルノダニエルフィリップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3334052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	水2	1B302	佐藤 吉幸	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3334062	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	9L202	デルヴロワ ミカエル	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	人文・文化 対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3334072	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	木6	2B406	小松 祐子	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3334082	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	共同利用棟 A103	青木 三郎	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	人文・文化、社会・国際(国際)対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。

中国語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
34AA112	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	火4	CA310	章 天明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人文学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AA122	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	火4	CA304	蘇 素卿	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人文学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AA212	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	水3	CA310	章 天明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として比文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AA312	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	水3	CA412	小栗山 恵	中国語の初級について、発音を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として日語学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AB112	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	月5	1B403	大塚 秀明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AB122	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	月5	1B403	大塚 秀明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AB212	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	金2	CA310	章 天明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として国際学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AC012	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	金2	CA310	章 天明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人間学群対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AE012	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	木2	CA412	李 立冰	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として生物、資源学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AE022	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	木2	CA410	小栗山 恵	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として生物、資源学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AG012	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	火5	CA310	章 天明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として応工、エシス、社工学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AG022	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	火5	1B402	佐々木 勲人	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として応工、エシス、社工学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AH012	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	月3	3A212	池田 晋	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AH022	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	月3	1B202	大塚 秀明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AL012	中国語基礎AI	2	0.5	2	春AB	月3	3A212	池田 晋	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として体育学群(2年)1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AL022	中国語基礎AI	2	0.5	2	春AB	月3	1B202	大塚 秀明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として体育学群(2年)2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34AM012	中国語基礎AI	2	0.5	1	春AB	木3	CA410	章 天明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として芸術学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34BA112	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	水3	共同利用棟 A102	伊原 大策	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人文学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BA122	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	水3	3A408	佐々木 勲人	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人文学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BA212	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	火4	1B302	小松 建男	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として比文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BA312	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	火4	1B301	稀代 麻也子	中国語の基礎について、発音や会話を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	主として日文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BB112	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	金2	CA309	蘇 素卿	中国語の基礎について、文法事項を中心に学習し、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BB122	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	金2	CA309	蘇 素卿	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BB212	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	月5	3A212	池田 晋	中国語の基礎について、文法事項を中心に学習し、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として国際学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BC012	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	月5	3A212	池田 晋	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人間学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BE012	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	火3	1B308	井川 義次	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として生物、資源学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BE022	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	火3	1B308	井川 義次	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として生物、資源学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BG012	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	月4	3A212	井川 義次	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として応工、エシス、社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BG022	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	月4	3A212	井川 義次	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として応工、エシス、社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BH012	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	木3	CA412	李 立冰	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BH022	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	木3	CA412	李 立冰	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BL012	中国語基礎BI	2	0.5	2	春AB	木1	CA310	王 克西	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として体育学群(2年)1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BL022	中国語基礎BI	2	0.5	2	春AB	木1	CA310	王 克西	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として体育学群(2年)2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34BM012	中国語基礎BI	2	0.5	1	春AB	火1	1B402	大塚 秀明	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として芸術学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 6科目
34CA112	中国語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA310	章 天明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人文学類1班(学籍番号末尾奇数)対象。当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。 6科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
34CA122	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA304	蘇 素卿	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人文学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34CA212	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA310	章 天明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として比文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CA312	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA412	小栗山 恵	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として日文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CB112	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B403	大塚 秀明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CB122	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B403	大塚 秀明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CB212	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA310	章 天明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として国際学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CC012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA310	章 天明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人間学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CE012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA412	李 立冰	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として生物、資源学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CE022	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA410	小栗山 恵	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として生物、資源学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CG012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA310	章 天明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として応工、エシス、社工学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CG022	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B402	佐々木 勲人	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として応工、エシス、社工学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CH012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	3A212	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目
34CH022	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	1B202	大塚 秀明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学年末に全学統一のアーチメントテストを課す。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
34CL012	中国語基礎A11	2	1.0	2	秋ABC	月3	3A212	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として体育学群(2年)1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。 G科目
34CL022	中国語基礎A11	2	1.0	2	秋ABC	月3	1B202	大塚 秀明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として体育学群(2年)2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学年末に全学統一のアチーブメントテストを課す。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。 G科目
34CM012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA410	章 天明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として芸術学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期末に全学統一のアチーブメントテストを課す。 G科目
34EA112	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	水3	共同利用棟 A102	伊原 大策	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人文学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EA122	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	水3	3A408	佐々木 勲人	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人文学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EA212	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B302	小松 建男	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として比文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EA312	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B301	稀代 麻也子	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として日文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EB112	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA309	蘇 素卿	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EB122	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA309	蘇 素卿	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EB212	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	3A212	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として国際学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EC012	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	3A212	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人間学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EE012	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火3	1B308	井川 義次	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として生物、資源学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EE022	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火3	1B308	井川 義次	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として生物、資源学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EG012	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月4	3A212	井川 義次	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として応工、エシス、社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EG022	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月4	3A212	井川 義次	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として応工、エシス、社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目
34EH012	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA412	李 立冰	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34EH022	中国語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA412	李立冰	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB兩科目を必ず履修すること。 G科目
34EL012	中国語基礎B1I	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA310	王克西	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として体育学群(2年)1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB兩科目を必ず履修すること。 G科目
34EL022	中国語基礎B1I	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA310	王克西	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として体育学群(2年)2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB兩科目を必ず履修すること。 G科目
34EM012	中国語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	火1	1B402	大塚 秀明	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として芸術学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB兩科目を必ず履修すること。 G科目

中国語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3440112	応用中国語講読1AI	2	0.5	2-4	春AB	火5	1B203	池田 晋	社会生活に関する話題をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3440122	応用中国語講読1BI	2	0.5	2-4	春AB	火3	1B402	佐々木 勲人	社会生活に関する話題をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3440212	応用中国語講読2AI	2	0.5	2-4					生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3440222	応用中国語講読2BI	2	0.5	2-4					生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3440312	応用中国語講読3AI	2	0.5	2-4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3440322	応用中国語講読3BI	2	0.5	2-4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3441112	応用中国語作文1AI	2	0.5	2-4	春AB	木2	CA310	王克西	社会生活に関する話題をテーマとして、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 中国語で授業を実施する場合もあり。
3441122	応用中国語作文1BI	2	0.5	2-4	春AB	木4	CA412	章天明	社会生活に関する話題をテーマとして、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3441212	応用中国語作文2AI	2	0.5	2-4					生活文化に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3441222	応用中国語作文2BI	2	0.5	2-4					生活文化に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3441312	応用中国語作文3AI	2	0.5	2-4					文化や文学に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3441322	応用中国語作文3BI	2	0.5	2-4					文化や文学に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3442112	応用中国語会話1AI	2	0.5	2-4	春AB	水4	CA412	小栗山 恵	社会生活に関する話題をテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 中国語で授業を実施する場合もあり。
3442122	応用中国語会話1BI	2	0.5	2-4	春AB	水2	1C305	章天明	社会生活に関する話題をテーマとして、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3442212	応用中国語会話2AI	2	0.5	2-4					生活文化に関するテーマについて、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3442222	応用中国語会話2BI	2	0.5	2 - 4					生活文化に関するテーマについて、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3442312	応用中国語会話3AI	2	0.5	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3442322	応用中国語会話3BI	2	0.5	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3445112	応用中国語講読1AII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	火5	1B203	池田 晋	社会生活に関する話題をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3445122	応用中国語講読1BII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	火3	1B402	佐々木 勲人	社会生活に関する話題をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3445212	応用中国語講読2AII	2	1.0	2 - 4					生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3445222	応用中国語講読2BII	2	1.0	2 - 4					生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3445312	応用中国語講読3AII	2	1.0	2 - 4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3445322	応用中国語講読3BII	2	1.0	2 - 4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3446112	応用中国語作文1AII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	木2	CA310	王 克西	社会生活に関する話題をテーマとして、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 中国語で授業を実施する場合もあり。
3446122	応用中国語作文1BII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	木4	CA412	章 天明	社会生活に関する話題をテーマとして、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3446212	応用中国語作文2AII	2	1.0	2 - 4					生活文化に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3446222	応用中国語作文2BII	2	1.0	2 - 4					生活文化に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3446312	応用中国語作文3AII	2	1.0	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3446322	応用中国語作文3BII	2	1.0	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3447112	応用中国語会話1AII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	水4	CA412	小栗山 恵	社会生活に関する話題をテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 中国語で授業を実施する場合もあり。
3447122	応用中国語会話1BII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	水2	CA410	章 天明	社会生活に関する話題をテーマとして、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3447212	応用中国語会話2AII	2	1.0	2 - 4					生活文化に関するテーマについて、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3447222	応用中国語会話2BII	2	1.0	2 - 4					生活文化に関するテーマについて、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目
3447312	応用中国語会話3AII	2	1.0	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。2015年度より3年おき開講。G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3447322	応用中国語会話3B11	2	1.0	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2015年度より3年おき開講。 主専攻必修科目 6科目

中国語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3431012	東アジア文化圏の言語と文化IA(中国語)	2	0.5	2	春AB	月3	1C306	伊原 大策	基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として社会・国際、日学類が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 6科目
3431022	東アジア文化圏の言語と文化IA(中国語)	2	0.5	2	春AB	金1	CA309	章 天明	基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として人文・文化、国際が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 6科目
3431032	東アジア文化圏の言語と文化IA(中国語)	2	0.5	2	春AB	木1	CA412	李 立冰	基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として人文・文化、知識が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 6科目
3431042	東アジア文化圏の言語と文化IA(中国語)	2	0.5	2					基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として人間、情報、芸術が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 6科目
3431052	東アジア文化圏の言語と文化IA(中国語)	2	0.5	2					基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として創成、エシスが対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 6科目
3431062	東アジア文化圏の言語と文化IA(中国語)	2	0.5	2	春AB	木6	CA410	池田 晋	基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	全学群対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 6科目
3431072	東アジア文化圏の言語と文化IA(中国語)	2	0.5	2					基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として心理、エシスが対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 6科目
3434012	東アジア文化圏の言語と文化IBC(中国語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	1C306	伊原 大策	応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として社会・国際、日学類が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 6科目
3434022	東アジア文化圏の言語と文化IBC(中国語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	CA309	章 天明	応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として人文・文化学群および国際が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 6科目
3434032	東アジア文化圏の言語と文化IBC(中国語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA412	李 立冰	応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として人文・文化学群および知識が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 6科目
3434042	東アジア文化圏の言語と文化IBC(中国語)	2	1.0	2					応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として人間、芸術学群が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 6科目
3434052	東アジア文化圏の言語と文化IBC(中国語)	2	1.0	2					応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として情報、創成、エシスが対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 6科目
3434062	東アジア文化圏の言語と文化IBC(中国語)	2	1.0	2	秋ABC	木6	CA410	池田 晋	応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	全学群対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 6科目
3434072	東アジア文化圏の言語と文化IBC(中国語)	2	1.0	2					応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として心理、エシスが対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。 2016年度開講せず。 6科目

ロシア語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
35AA012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火4	2B409	臼山 利信	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人文・文化学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35AB012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	2B406	安達 陽一	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として社会・国際学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35AC012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	2B406	安達 陽一	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人間学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35AE012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	2B409	臼山 利信	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として生物・資源対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35AG012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月4	2B406	ゴトウ クセーニヤ	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として応工、エシス、社工対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35AH012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	木3	2B406	加藤 百合	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として情報学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35AN012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水6	2B406	小川 暁道	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	全学群対象 ただし「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。 G科目
35BA012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水3	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人文・文化学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目
35BB012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として社会・国際学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目
35BC012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人間学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目
35BE012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木2	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得、その知識を応用した基礎的な読解力、会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として生物・資源対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
35BG012	ロシア語基礎BI	2	0.5	1	春AB	火5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として応工,エシス,社工対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目
35BH012	ロシア語基礎BI	2	0.5	1	春AB	月3	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として情報学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目
35BN012	ロシア語基礎BI	2	0.5	1	春AB	火6	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	全学群対象 ただし「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。 ロシア語で授業。 G科目
35CA012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火4	2B409	臼山 利信	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人文・文化学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35CB012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	金2	2B406	安達 陽一	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として社会・国際学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35CC012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	金2	2B406	安達 陽一	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人間学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35CE012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火3	2B409	臼山 利信	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として生物・資源対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35CG012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	月4	2B406	ゴトウ クセーニヤ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として応工,エシス,社工対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35CH012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	木3	2B406	加藤 百合	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として情報学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35CN012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	水6	2B406	臼山 利信, 松下 聖	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	全学群対象 ただし「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。 G科目
35EA012	ロシア語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	水3	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人文・文化学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
35EB012	ロシア語基礎BⅠⅠ	2	1.0	1	秋ABC	月5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として社会・国際学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。G科目
35EC012	ロシア語基礎BⅠⅠ	2	1.0	1	秋ABC	月5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人間学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。G科目
35EE012	ロシア語基礎BⅠⅠ	2	1.0	1	秋ABC	木2	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として生物・資源対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。G科目
35EG012	ロシア語基礎BⅠⅠ	2	1.0	1	秋ABC	火5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として応工,エシス,社工対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。G科目
35EH012	ロシア語基礎BⅠⅠ	2	1.0	1	秋ABC	月3	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として情報学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。G科目
35EN012	ロシア語基礎BⅠⅠ	2	1.0	1	秋ABC	火6	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	全学群対象 ただし「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。ロシア語で授業。G科目

ロシア語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3540012	応用ロシア語講読Ⅰ	2	0.5	2-4					ロシアの社会や文化を紹介するテキストを丹念に読み,確かな読解力と異文化理解能力の伸長を目指す。	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。2016年度開講せず。G科目
3541012	応用ロシア語作文Ⅰ	2	0.5	2-4	春AB	火6	2B409	加藤 百合	実用的なロシア語表現の習得に配慮した作文演習。	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。G科目
3542012	応用ロシア語会話Ⅰ	2	0.5	2-4	春AB	月6	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	現代ロシア社会での生活に役立つテキストを活用し,履修者の状況を踏まえながら,実践的な会話能力の伸長を目指す。(中級クラス)	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。G科目
3545012	応用ロシア語講読Ⅱ	2	1.0	2-4					ロシアの社会や文化を紹介するテキストを丹念に読み,確かな読解力と異文化理解能力の伸長を目指す。	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。2016年度開講せず。G科目
3546012	応用ロシア語作文Ⅱ	2	1.0	2-4	秋ABC	火6	2B409	加藤 百合	実用的なロシア語表現の習得に配慮した作文演習。	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3547012	応用ロシア語会話II	2	1.0	2 - 4	秋ABC	月6	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	現代ロシア社会での生活に役立つテキストを活用し、履修者の状況を踏まえながら、実践的な会話能力の伸長を目指す。(中級クラス)	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。G科目

ロシア語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3531012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	月3	2A312	ゴトウ クセーニヤ	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	主として人文・文化(日)対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3531022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	金1	2B406	安達 陽一	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	主として人文・文化対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3531032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	月3	2A312	ゴトウ クセーニヤ	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	主として社会・国際対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3531042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	金1	2B406	安達 陽一	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	主として社会・国際(国際)対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3531052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	火4	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3534012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	2A312	ゴトウ クセーニヤ	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	主として人文・文化(日)対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3534022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	2B406	安達 陽一	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	主として人文・文化対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3534032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	1	秋ABC	月3	2A312	ゴトウ クセーニヤ	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	主として社会・国際対象。G科目
3534042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	2B406	安達 陽一	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	主として社会・国際(国際)対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目
3534052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	2	秋ABC	火4	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目

スペイン語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
36AA012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火4	CA309	石井 登	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	人文・文化学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。G科目
36AB012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月5	1C210	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	社会・国際学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。G科目
36AC012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1C406	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	人間学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。G科目
36AH012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	共同利用棟 A203	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	情報学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。創成は2年次履修可。G科目
36AN012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火1	CA309	石井 登	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	全学群対象 G科目
36BA012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水3	5C416	菱山 アディエネ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	人文・文化学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
36BB012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	金2	1C310	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	社会・国際学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
36BC012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	人間学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
36BH012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	5C316	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	情報学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。創成は2年次履修可。G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
36BM012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	5C316	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	芸術専門学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
36BN012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水5	CA309	サノーニ パオラ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	全学群対象 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
36CA012	スペイン語基礎A1I	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA309	石井 登	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	人文・文化学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。G科目 「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
36CB012	スペイン語基礎A1I	2	1.0	1	秋ABC	月5	1C210	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	社会・国際学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。G科目 「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
36CC012	スペイン語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1C406	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	人間学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
36CH012	スペイン語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	共同利用棟 A203	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	情報学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。創成は2年次履修可。 G科目 「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
36CN012	スペイン語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA309	石井 登	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	全学群対象 G科目 「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
36EA012	スペイン語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	水3	5C416	菱山 アディエネ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	人文・文化学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
36EB012	スペイン語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1C310	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	社会・国際学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
36EC012	スペイン語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	人間学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
36EH012	スペイン語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木3	5C316	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	情報学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。創成は2年次履修可。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
36EM012	スペイン語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木3	5C316	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	芸術専門学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
36EN012	スペイン語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	水5	CA309	サノーニ パオラ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	全学群対象 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可

スペイン語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3641112	応用スペイン語作文1A1	2	0.5	2 - 4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 2016年度開講せず。 G科目
3641212	応用スペイン語作文2A1	2	0.5	2 - 4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 2016年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3641312	応用スペイン語作文3AI	2	0.5	2 - 4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 2016年度開講せず。 G科目
3642112	応用スペイン語会話1AI	2	0.5	2 - 4	春AB	水4	5C404	菱山 アディエネ		全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 詳細後日周知 G科目
3642212	応用スペイン語会話2AI	2	0.5	2 - 4						全学群対象 スペイン語で授業。 2016年度開講せず。 G科目
3642312	応用スペイン語会話3AI	2	0.5	2 - 4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 2016年度開講せず。 G科目
3646112	応用スペイン語作文1AII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	水6	CA309	サノニー パオラ		全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 詳細後日周知 G科目
3646212	応用スペイン語作文2AII	2	1.0	2 - 4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 2016年度開講せず。 G科目
3646312	応用スペイン語作文3AII	2	1.0	2 - 4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 2016年度開講せず。 G科目
3647112	応用スペイン語会話1AII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	水4	5C404	菱山 アディエネ		全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 詳細後日周知 G科目
3647212	応用スペイン語会話2AII	2	1.0	2 - 4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 2016年度開講せず。 G科目
3647312	応用スペイン語会話3AII	2	1.0	2 - 4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 スペイン語で授業。 2016年度開講せず。 G科目

スペイン語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3631012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化111IA(スペイン語)	2	0.5	2	春AB	木1	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	主として人文・文化学群および知識対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
3631022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化111IA(スペイン語)	2	0.5	2	春AB	金1	1C310	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	主として人文・文化学群および国際対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
3631032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化111IA(スペイン語)	2	0.5	2	春AB	月3	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	主として社会・国際学群および日対対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3631042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIIA(スペイン語)	2	0.5	2					スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	主として人間学群対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。2016年度開講せず。G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
3631052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIIA(スペイン語)	2	0.5	2	春AB	木6	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	全学群対象 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
3634012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	主として人文・文化学群および知識対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
3634022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	1C310	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	主として人文・文化学群および国際対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
3634032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	主として社会・国際学群および日日対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
3634042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2					スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	主として人間学群対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。2016年度開講せず。G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
3634052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2	秋ABC	木6	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	全学群対象 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。

朝鮮語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
37AA012	朝鮮語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火4	1C305	金 仁和	文法理解を中心とし、基礎的な読解力と語彙力の習得を目指す。	主として人文・文化学群対象。人文・文化学群の学生は「朝鮮語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目
37AN012	朝鮮語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	1C305	金 仁和	文法理解を中心とし、基礎的な読解力と語彙力の習得を目指す。	全学群対象。全学群の学生は「朝鮮語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目
37BA012	朝鮮語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水3	CA309	森 勇俊	会話ドリルを中心とし、基本会話の運用力の習得を目指す。	主として人文・文化学群対象。人文・文化学群の学生は「朝鮮語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目
37BN012	朝鮮語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水4	CA309	森 勇俊	会話ドリルを中心とし、基本会話の運用力の習得を目指す。	全学群対象。全学群の学生は「朝鮮語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目
37CA012	朝鮮語基礎A1I	2	1.0	1	秋ABC	火4	1C305	金 仁和	作文を中心とし、基礎的な文章の構成力の習得を目指す。	主として人文・文化学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A1の履修者に限る。 G科目
37CN012	朝鮮語基礎A1I	2	1.0	1	秋ABC	火3	1C305	金 仁和	作文を中心とし、基礎的な文章の構成力の習得を目指す。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A1の履修者に限る。 G科目
37EA012	朝鮮語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA309	森 勇俊	読解を中心とし、文章の理解力の習得を目指す。	主として人文・文化学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」B1の履修者に限る。 G科目
37EN012	朝鮮語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	水4	CA309	森 勇俊	読解を中心とし、文章の理解力の習得を目指す。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」B1の履修者に限る。 G科目

朝鮮語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3740012	応用朝鮮語講読I	2	0.5	2 - 4	春AB	火5	1C304	金 仁和	韓国語基礎で習った基本文型・会話を発展させる。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3741012	応用朝鮮語会話I	2	0.5	2 - 4	春AB	金2	1C304	金 仁和	個人発表とグループディスカッションを通して、高度な韓国語の能力を身につける。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3745012	応用朝鮮語講読II	2	1.0	2 - 4	秋ABC	火5	1C304	金 仁和	様々なテーマで様々な文体の文章の読解と作文ドリルを行う。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3746012	応用朝鮮語会話II	2	1.0	2 - 4	秋ABC	金2	1C304	金 仁和	韓国社会・文化についての調査とプレゼンテーションなどで、韓国語を通して韓国社会・文化の理解を深める。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目

朝鮮語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3731012	東アジア文化圏の言語と文化11A(朝鮮語)	2	0.5	2	春AB	金1	1C305	金 仁和	韓国社会・文化を紹介する読解テキストで、豊富な語彙と文型を学ぶ。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」ABを履修した者に限る。 G科目
3734012	東アジア文化圏の言語と文化11BC(朝鮮語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	1C305	金 仁和	様々な日常場面での会話を通して、現代韓国の社会と文化を理解する。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」ABを履修した者に限る。 G科目

アラビア語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
38AN012	アラビア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火4	1B408	岩崎 真紀	中東・北アフリカの中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられるフスハー(正則文語アラビア語)と、日常会話として用いられるアンミーヤ(口語方言)に大別される。本講義では、フスハーの基礎(特に文字)を学ぶ一方、適宜、アンミーヤについても学習する。 平成24年度までに開講された「アラビア語基礎」と同等の内容。	全学群 1班対象。原則として「アラビア語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。開講の準備が整った場合のみ開講。開講する場合、掲示版等で開講を案内する。
38AN022	アラビア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火5	1B408	岩崎 真紀	中東・北アフリカの中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられるフスハー(正則文語アラビア語)と、日常会話として用いられるアンミーヤ(口語方言)に大別される。本講義では、フスハーの基礎(特に文字)を学ぶ一方、適宜、アンミーヤについても学習する。 平成24年度までに開講された「アラビア語基礎」と同等の内容。	全学群 2班対象。原則として「アラビア語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。開講の準備が整った場合のみ開講。開講する場合、掲示版等で開講を案内する。
38BN012	アラビア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水3	9L102	川上 アピール	中東・北アフリカの中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられるフスハー(正則文語アラビア語)と、日常会話として用いられるアンミーヤ(口語方言)に大別される。本講義では、フスハーの基礎(特に発音)を学ぶ一方、適宜、アンミーヤについても学習する。	全学群対象。原則として「アラビア語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。日本語以外で授業を実施する場合もあり。
38CN012	アラビア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B408	岩崎 真紀	中東・北アフリカの中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられるフスハー(正則文語アラビア語)と、日常会話として用いられるアンミーヤ(口語方言)に大別される。本講義では、フスハーの基礎(特に文法)を学ぶ一方、適宜、アンミーヤについても学習する。 開講の準備が整った場合のみ開講。開講する場合、掲示版等で開講を案内する。	全学群 1班対象。原則として「アラビア語基礎」AB両科目を履修すること。「アラビア語基礎A1」既履修者もしくは初級程度のアラビア語力をもつ者に限り履修申請可。 G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。開講の準備が整った場合のみ開講。開講する場合、掲示版等で開講を案内する。
38CN022	アラビア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B408	岩崎 真紀	中東・北アフリカの中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられるフスハー(正則文語アラビア語)と、日常会話として用いられるアンミーヤ(口語方言)に大別される。本講義では、フスハーの基礎(特に文法)を学ぶ一方、適宜、アンミーヤについても学習する。 開講の準備が整った場合のみ開講。開講する場合、掲示版等で開講を案内する。	全学群 2班対象。原則として「アラビア語基礎」AB両科目を履修すること。「アラビア語基礎A1」既履修者もしくは初級程度のアラビア語力をもつ者に限り履修申請可。 G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。開講の準備が整った場合のみ開講。開講する場合、掲示版等で開講を案内する。。日本語以外で授業を実施する場合もあり。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
38EN012	アラビア語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	水3	9L102	川上 アビール	中東・北アフリカの中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられるフスハー(正則文語アラビア語)と、日常会話として用いられるアンミーヤ(口語方言)に大別される。本講義では、フスハーの基礎(特に会話)を学ぶ一方、適宜、アンミーヤについても学習する。	<p>全学群対象。原則として「アラビア語基礎」AB両科目を履修すること。</p> <p>「アラビア語基礎B」既履修者もしくは初級程度のアラビア語力をもつ者に限り履修申請可。</p> <p>G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。日本語以外で授業を実施する場合もあり。</p>

アラビア語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3831012	中東・北アフリカ文化圏の言語と文化IA(アラビア語)	2	0.5	2	春AB	水4	9L102	川上 アビール	中東・北アフリカ地域の中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられる正則文語アラビア語(フスハー)と、日常会話として用いられる口語方言(アンミーヤ)に大別される。本講義では、フスハーを学ぶ一方、適宜、イスラーム、ユダヤ教、キリスト教、バハイ教などの中東・北アフリカの宗教や、湾岸、エジプト、マグレブなど個別地域の文化、筑波や東京で生きるムスリムについても学習することで、アラビア語文化圏に関する総合的理解を深めることを目的とする。	<p>全学群対象。「アラビア語基礎A」(または「アラビア語基礎」)及び「アラビア語基礎B」の既履修者に限り履修申請可。</p> <p>G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。日本語以外で授業を実施する場合もあり。</p>
3834012	中東・北アフリカ文化圏の言語と文化IBC(アラビア語)	2	1.0	2	秋ABC	水4	9L102	川上 アビール	中東・北アフリカ地域の中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられる正則文語アラビア語(フスハー)と、日常会話として用いられる口語方言(アンミーヤ)に大別される。本講義では、フスハーを学ぶ一方、適宜、イスラーム、ユダヤ教、キリスト教、バハイ教などの中東・北アフリカの宗教や、湾岸、エジプト、マグレブなど個別地域の文化、筑波や東京で生きるムスリムについても学習することで、アラビア語文化圏に関する総合的理解を深めることを目的とする。	<p>全学群対象。「アラビア語基礎A」(または「アラビア語基礎」)及び「アラビア語基礎B」の既履修者に限り履修申請可。</p> <p>G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。日本語以外で授業を実施する場合もあり。</p>

日本語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3910112	日本語聴解A	2	1.0	1・2	春ABC	火5	9P209	酒井 たか子	大学の授業に必要な聴解能力の訓練を行う。聞いて理解できる語彙・表現を増やすとともに、テーマ、話の流れ、要点をつかむ練習を中心にこなす。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。
3910122	日本語聴解B	2	1.0	1・2	秋ABC	火5	9P209	酒井 たか子	大学の授業に必要な聴解能力の訓練を行う。聞いて理解できる語彙・表現を増やすとともに、内容の正確な聞き取り、要点を整理しながら聞き、まとめる練習を中心にこなす。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。
3910132	日本語読解A	2	1.0	1・2	春ABC	月4	9P209	小野 正樹	大学の授業に必要な読解能力の訓練を行う。春学期は特に要約を行う。毎週授業内で課題を課す。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。
3910142	日本語読解B	2	1.0	1・2	秋ABC	月4	9P209	小野 正樹	大学の授業に必要な読解能力の訓練を行う。秋学期は特に関連資料の収集との比較を行う。毎週授業内で課題を課す。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。
3910152	日本語作文A	2	1.0	1・2	春ABC	木5	9P209	田中 孝始	短作文練習と宿題の添削・フィードバックと講義をとおしてレポートの構成や表現を学び、レポートや答案を書くのに必要な作文力を身につける。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。
3910162	日本語作文B	2	1.0	1・2	秋ABC	木5	9P209	田中 孝始	短作文練習と宿題の添削・フィードバックと講義をとおしてレポートの構成や表現を学び、レポートや答案を書くのに必要な作文力を身につける。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。
3910172	日本語演習IA	2	1.0	1・2	春ABC	水5	9P209	平形 裕紀子	大学生生活に必要な公の場における日本語でのコミュニケーション能力、基礎的な口頭発表能力を身につけることを目的とし、ディスカッション及びプレゼンテーションを重視したプロジェクトワークを行う。また、問題提起から問題解決に至る方法を協同的、自律的に学ぶ。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。
3910182	日本語演習IB	2	1.0	1・2	秋ABC	水5	9P209	平形 裕紀子	大学生生活に必要な公の場における日本語でのコミュニケーション能力、基礎的な口頭発表能力を身につけることを目的とし、ディスカッション及びプレゼンテーションを重視したプロジェクトワークを行う。また、問題提起から問題解決に至る方法を協同的、自律的に学ぶ。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。
3910192	日本語演習IIA	2	0.5	1・2	春C	集中	9P209	山田 野絵	大学生生活に必要な公の場におけるコミュニケーション能力を身につける。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 7/8, 7/15, 7/22, 7/29 4-5限
3910202	日本語演習IIB	2	0.5	1・2	秋C	集中	9P209	山田 野絵	大学生生活に必要な公の場におけるコミュニケーション能力を身につける。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 1/11, 1/20, 1/27, 2/3 4-5限

(注) その他、帰国生徒(グローバルコミュニケーション教育センター日本語教育部門長およびクラス担任が受講を認めた者)、学群特別聴講学生(日本語レベルJ7以上)、も受講できる。ただし、必ず授業担当教員と相談して受講許可を得ること。

短期留学生用:総合日本語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3901072	総合日本語4文法A	2	1.0	1	春ABC	火4	9P203	木戸 光子	書き言葉による文章の理解、産出に必要な文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901082	総合日本語4文法B	2	1.0	1	秋ABC	火4	9P203	木戸 光子	書き言葉による文章の理解、産出に必要な文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901092	総合日本語4話す聞くA	2	1.0	1	春ABC	金4	9P103	小池 康	身近なテーマや話題について、簡単な発表ができ、スピーチができる・分かるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901102	総合日本語4話す聞くB	2	1.0	1	秋ABC	金4	9P103	小池 康	身近なテーマや話題について、簡単な発表ができ、スピーチができる・分かるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901112	総合日本語4読む書くA	2	1.0	1	春ABC	木4	9L101	中山 健一	よく知っている事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901122	総合日本語4読む書くB	2	1.0	1	秋ABC	木4	9L101	中山 健一	よく知っている事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901132	総合日本語5文法A	2	1.0	1	春ABC	火3	9P103	今井 新悟	やや専門的な内容の文章理解、産出に必要な文法を理解し使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901142	総合日本語5文法B	2	1.0	1	秋ABC	火3	9P103	今井 新悟	やや専門的な内容の文章理解、産出に必要な文法を理解し使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901152	総合日本語5話す聞くA	2	1.0	1	春ABC	金3	9P103	小池 康	やや専門的な内容の解説、スピーチがわかるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901162	総合日本語5話す聞くB	2	1.0	1	秋ABC	金3	9P103	小池 康	やや専門的な内容の解説、スピーチがわかるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901172	総合日本語5読む書くA	2	1.0	1	春ABC	木3	9L101	柳田 しのぶ	やや専門的な事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901182	総合日本語5読む書くB	2	1.0	1	秋ABC	木3	9L101	柳田 しのぶ	やや専門的な事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901192	総合日本語1A	2	4.0	1	春ABC	火・水・木・金4	9P102	小野 正樹	初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章が書いて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901202	総合日本語1B	2	4.0	1	秋ABC	火・水・木・金4	9P102	小野 正樹	初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章が書いて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3901632と同内容。
3901212	総合日本語2A	2	4.0	1	春ABC	火・水・木・金2	9P209	小野 正樹	日本語・日本文化の理解を深めながら、必要な情報をとることなど日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや長いまとまりのある文章が書いて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901222	総合日本語2B	2	4.0	1	秋ABC	火・水・木・金2	9P209	小野 正樹	日本語・日本文化の理解を深めながら、必要な情報をとることなど日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや長いまとまりのある文章が書いて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3901642と同内容。
3901232	総合日本語3A	2	4.0	1	春ABC	火・水・木・金3	9P102	木戸 光子	日本語・日本文化の理解を深めながら、日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文や段落で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや複雑な文章が書いて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901242	総合日本語3B	2	4.0	1	秋ABC	火・水・木・金3	9P102	木戸 光子	日本語・日本文化の理解を深めながら、日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文や段落で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや複雑な文章が書いて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901252	総合日本語4演習A	2	1.0	1	春ABC	水4	9L101	小林 真紀子	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901262	総合日本語4演習B	2	1.0	1	秋ABC	水4	9L101	小林 真紀子	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3901272	総合日本語5演習A	2	1.0	1	春ABC	水3	9L101	長戸 三成子	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901282	総合日本語5演習B	2	1.0	1	秋ABC	水3	9L101	長戸 三成子	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901292	総合日本語6文法A	2	1.0	1	春ABC	火2	9L101	平形 裕紀子	中級後半～上級レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901302	総合日本語6文法B	2	1.0	1	秋ABC	火2	9L101	平形 裕紀子	中級後半～上級レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901312	総合日本語6話す聞くA	2	1.0	1	春ABC	金2	9L101	堀 恵子	・場面、相手に合った適切なスタイルで話すことができる。 ・日常的で身近な話題から最終的には抽象的な話題において聞き手を意識したディスカッションができる。 ・必要な情報を正確に聞き取りとることができる。また、推測を加えて話しの流れが理解できる。 ・身近な話からやや専門性の高いものを聞き、理解したこと、考えたことを的確に口頭で伝え、自分の意見を話すことができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901322	総合日本語6話す聞くB	2	1.0	1	秋ABC	金2	9L101	堀 恵子	・場面、相手に合った適切なスタイルで話すことができる。 ・日常的で身近な話題から最終的には抽象的な話題において聞き手を意識したディスカッションができる。 ・必要な情報を正確に聞き取りとることができる。また、推測を加えて話しの流れが理解できる。 ・身近な話からやや専門性の高いものを聞き、理解したこと、考えたことを的確に口頭で伝え、自分の意見を話すことができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901332	総合日本語6読む書くA	2	1.0	1	春ABC	木2	9L101	中山 健一	・文章の内容を正しく理解する。 ・読んだものについて、理解、考えを深める。 ・読んだものについて、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。 ・語彙・表現・文法・文型を学び、使えるようになる。 ・自分の読み方を振り返る。 ・読むこと、書くことを楽しめるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901342	総合日本語6読む書くB	2	1.0	1	秋ABC	木2	9L101	中山 健一	・文章の内容を正しく理解する。 ・読んだものについて、理解、考えを深める。 ・読んだものについて、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。 ・語彙・表現・文法・文型を学び、使えるようになる。 ・自分の読み方を振り返る。 ・読むこと、書くことを楽しめるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901352	総合日本語6演習A	2	1.0	1	春ABC	水2	9P201	ブッシュネル ケード コンラン	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901362	総合日本語6演習B	2	1.0	1	秋ABC	水2	9P201	ブッシュネル ケード コンラン	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901372	総合日本語7文法A	2	1.0	1	春ABC	火1	9L101	平形 裕紀子	日本語のミステリー小説を題材に、小説に使われている文法や文型を通して、文法の意味用法を自ら学ぶ力を養う。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901382	総合日本語7文法B	2	1.0	1	秋ABC	火1	9L101	平形 裕紀子	日本語のミステリー小説を題材に、小説に使われている文法や文型を通して、文法の意味用法を自ら学ぶ力を養う。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901392	総合日本語7話す聞くA	2	1.0	1	春ABC	金1	9L101	酒井 たか子	社会、文化に関する話題について、次のような話す/聞く活動ができる。 ・日本文化、日本社会、時事問題についてのテレビ番組等を視聴し、その内容を理解する。 ・その話題について、内容をまとめ、他者にわかりやすく説明することができる。 ・上記の話題について自分の意見をまとめ他者に伝えることができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901402	総合日本語7話す聞くB	2	1.0	1	秋ABC	金1	9L101	酒井 たか子	社会、文化に関する話題について、次のような話す/聞く活動ができる。 ・日本文化、日本社会、時事問題についてのテレビ番組等を視聴し、その内容を理解する。 ・その話題について、内容をまとめ、他者にわかりやすく説明することができる。 ・上記の話題について自分の意見をまとめ他者に伝えることができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901412	総合日本語7読む書くA	2	1.0	1	春ABC	木1	9L101	木戸 光子	日本語の新聞記事が理解でき、適切な要約ができる。記事の語彙を用いて最近の日本の事情や自国との比較などについて意見交換ができる。読み手を意識した、明瞭な文章が書ける。目的に合った文体と構成の文章が書ける。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3901422	総合日本語7読む書くB	2	1.0	1	秋ABC	木1	9L101	木戸 光子	日本語の新聞記事が理解でき、適切な要約ができる。記事の語彙を用いて最近の日本の事情や自国との比較などについて意見交換ができる。読み手を意識した、明瞭な文章が書ける。目的に合った文体と構成の文章が書ける。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901432	総合日本語7演習A	2	1.0	1	春ABC	水1	9L101	山田 野絵	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901442	総合日本語7演習B	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA304	山田 野絵	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901452	様々な日本語IA	2	1.0	1	春ABC	月5	9P201	石田 麻実	方言をはじめ、世代、立場、キャラクターによる表現・ことばなど、様々な日本語に触れ、日本語を楽しむ。 日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901462	様々な日本語IB	2	1.0	1	秋ABC	月5	9P201	石田 麻実	方言をはじめ、世代、立場、キャラクターによる表現・ことばなど、様々な日本語に触れ、日本語を楽しむ。 日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901472	様々な日本語IIA	2	1.0	1	春ABC	月5	9P209	小野 正樹	様々なジャンルや目的の日本語に触れ、日本語を楽しむ。 日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901482	様々な日本語IIB	2	1.0	1	秋ABC	月5	9P209	小野 正樹	様々なジャンルや目的の日本語に触れ、日本語を楽しむ。 日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901532	制作日本語IA	2	1.0	1	春ABC	水5	9P203	長戸 三成子	中級中期日本語に向けて語彙を増やすことを目的とし、テーマに沿った語彙収集を行い、最終的には各自の興味ある分野や専門分野についての語彙収集および用語集の作成を目標とする。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901542	制作日本語IB	2	1.0	1	秋ABC	水5	9P203	長戸 三成子	中級中期日本語に向けて語彙を増やすことを目的とし、テーマに沿った語彙収集を行い、最終的には各自の興味ある分野や専門分野についての語彙収集および用語集の作成を目標とする。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901552	制作日本語IIA	2	1.0	1	春ABC	木5	9P203	柳田 しのぶ	日常生活の場面や特定の場所・時間帯で使用される日本語について、演劇を通じて発話のタイミング・自然な日本語の表現等を身につける、それらを使用できるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901562	制作日本語IIB	2	1.0	1	秋ABC	木5	9P203	柳田 しのぶ	日常生活の場面や特定の場所・時間帯で使用される日本語について、演劇を通じて発話のタイミング・自然な日本語の表現等を身につける、それらを使用できるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901572	フィールドワーク日本語A	2	1.0	1	春ABC	水5	9P201	山田 野絵	生の日本語に触れ、言葉や表現を増やすことを目的とし、言葉を集めて用語集を作成することを目標とする。 身近な日本文化・生活に関連したテーマについて、個人またはグループで様々な方法を用いて言葉を集め、それらをまとめて発表をしたり、用語集を作成したりする。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901582	フィールドワーク日本語B	2	1.0	1	秋ABC	水5	9P201	山田 野絵	生の日本語に触れ、言葉や表現を増やすことを目的とし、言葉を集めて用語集を作成することを目標とする。 身近な日本文化・生活に関連したテーマについて、個人またはグループで様々な方法を用いて言葉を集め、それらをまとめて発表をしたり、用語集を作成したりする。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901592	プロジェクトワーク日本語A	2	1.0	1	春ABC	金5	9P203	関口 美緒	各自が設定したテーマに沿ってプロジェクトワークを行う。これまで学習してきた日本語を駆使し、生の日本語に触れ、語彙、表現を広げることを目指す。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901602	プロジェクトワーク日本語B	2	1.0	1	秋ABC	金5	9P203	関口 美緒	各自が設定したテーマに沿ってプロジェクトワークを行う。これまで学習してきた日本語を駆使し、生の日本語に触れ、語彙、表現を広げることを目指す。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901612	英語で学ぶ日本事情A	2	1.0	1	春ABC	火5	9P203	関口 美緒	日本の社会や文化などに親しみ、日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901622	英語で学ぶ日本事情B	2	1.0	1	秋ABC	火5	9P203	関口 美緒	日本の社会や文化などに親しみ、日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901632	総合日本語IB	2	4.0	1	秋ABC	応談			初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章が書いて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3901202と同内容。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3901642	総合日本語2B	2	4.0	1	秋ABC	応談			日本語・日本文化の理解を深めながら、必要な情報をとることなど日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや長いまとまりのある文章が書けて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3901222と同内容。

短期留学生用:漢字

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3902012	総合漢字1A	2	1.0	1	春ABC	月1	9L101	柳田 しのぶ	漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902022	総合漢字1B	2	1.0	1	秋ABC	月1	9L101	柳田 しのぶ	漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3902182と同内容。
3902032	総合漢字2A	2	1.0	1	春ABC	月2	9L101	柳田 しのぶ	漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L11-22)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902042	総合漢字2B	2	1.0	1	秋ABC	月2	9L101	柳田 しのぶ	漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L11-22)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902052	総合漢字3A	2	1.0	1	春ABC	月1	9P201	石田 麻実	初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができる。(BKB L23 - 35)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902062	総合漢字3B	2	1.0	1	秋ABC	月1	9P201	石田 麻実	初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができる。(BKB L23 - 35)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902072	総合漢字4A	2	1.0	1	春ABC	月2	9P201	林 淳子	初級校半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な作文を書くことができる。(BKB L36-45)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902082	総合漢字4B	2	1.0	1	秋ABC	月2	9P201	林 淳子	初級校半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な作文を書くことができる。(BKB L36-45)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902092	総合漢字5A	2	1.0	1	春ABC	月3	9P103	林 淳子	中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱みに気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L1-5)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902102	総合漢字5B	2	1.0	1	秋ABC	月3	9P103	林 淳子	中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱みに気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L1-5)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902112	総合漢字6A	2	1.0	1	春ABC	月4	9P103	加納 千恵子	中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L6-10)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902122	総合漢字6B	2	1.0	1	秋ABC	月4	9P103	加納 千恵子	中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L6-10)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902132	総合漢字7A	2	1.0	1	春ABC	月3	9P202	長戸 三成子	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L1-5)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902142	総合漢字7B	2	1.0	1	秋ABC	月3	9P202	長戸 三成子	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L1-5)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902152	総合漢字8A	2	1.0	1	春ABC	月4	9P202	石田 麻実	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、地球科学、経済金融、歴史などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L6-10)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3902162	総合漢字8B	2	1.0	1	秋ABC	月4	9P202	石田 麻実	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、健康、栄養・化学、物理、環境問題、政治などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol. 2 L11-16)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902182	総合漢字1B	2	1.0	1	秋ABC	応談			漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3902022と同内容。